

平成30年度 決算概要等報告書・説明書

- 1 一般会計・大阪府営住宅事業特別会計決算概要等報告書
 - 平成30年度決算概要
 - 主要施策成果
 - 財務諸表（部局別・事業別）
- 2 大阪府まちづくり促進事業会計決算概要説明書

住宅まちづくり部

1 一般会計・大阪府営住宅事業特別会計決算概要等報告書

○決算概要

1 歳入歳出決算の概要	2
2 財務諸表	
(1) 部局別財務諸表	
・一般会計財務諸表及びその概要	4
(2) 会計別財務諸表	
・大阪府営住宅事業特別会計財務諸表及びその概要	14

○主要施策成果と事業別財務諸表

(1) 建築振興事業	24
(2) 都市空間創造事業	32
(3) 建築防災事業	40
(4) 建築指導事業	49
(5) 公共建築事業	57
(6) 居住企画事業	66
(7) 府営住宅事業	76
(8) 東日本大震災等被災者支援事業	76
(9) 熊本地震等被災者支援事業	76
(10) タウン推進事業	98

○事業別財務諸表（その他）

(11) 住宅まちづくり総務事業	108
------------------	-----

◆ 根拠法令
主要施策成果報告： 地方自治法第233条第5項
部局・事業別財務諸表： 大阪府財政運営基本条例第25条第4項

2 大阪府まちづくり促進事業会計決算概要説明書

1	平成30年度大阪府まちづくり促進事業決算報告書	115
	(1) 収益的収入及び支出	115
	(2) 資本的収入及び支出	117
2	平成30年度大阪府まちづくり促進事業損益計算書	119
3	平成30年度大阪府まちづくり促進事業欠損金計算書	121
4	平成30年度大阪府まちづくり促進事業欠損金処理計算書	122
5	平成30年度大阪府まちづくり促進事業貸借対照表	123
6	平成30年度大阪府まちづくり促進事業キャッシュ・フロー計算書	125
7	注記	127
8	収益費用明細書	127
9	固定資産明細書	127
10	企業債明細書	127

参考

比較損益計算書・比較貸借対照表	130
-----------------	-----

1 一般会計・大阪府営住宅事業特別会計決算概要等報告書

○決算概要

1 歳入歳出決算の概要

歳 入

(単位：円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
一 般 会 計	4,630,000,297	3,847,506,806	3,823,648,292	0	23,858,514
大阪府営住宅事業 特 別 会 計	129,507,448,200	126,598,333,283	121,485,973,839	355,828,218	4,756,531,226

(1) 収入済額の主なもの

科 目	収入済額	内 容
府 営 住 宅 使 用 料 (府 営 住 宅 特 会)	35,112,231,054	公営住宅使用料 296億4,729万余円 駐車場使用料 36億6,874万余円
府営住宅費国庫補助金 (府 営 住 宅 特 会)	17,905,552,000	府営住宅費補助金 179億555万余円
府 債 (府 営 住 宅 特 会)	38,047,000,000	府営住宅債 193億3,300万円 借換債 187億1,400万円

(2) 不納欠損額の主なもの

科 目	不納欠損額	内 容
府 営 住 宅 使 用 料 (府 営 住 宅 特 会)	234,792,330	府営住宅の滞納家賃等で、時効の援用があったことなどに伴い欠損処分をしたもの
雑 入 (府 営 住 宅 特 会)	121,035,888	府営住宅の家賃切替損害金等で、時効の援用があったことなどに伴い欠損処分をしたもの

(3) 収入未済額の主なもの

科 目	収入未済額	内 容
雑 入	23,858,514	高齢者向け優良賃貸住宅整備事業費補助金の交付決定の一部取消による返還金等で滞納されているもの
府 営 住 宅 使 用 料 (府 営 住 宅 特 会)	2,383,947,459	府営住宅の家賃等で滞納されているもの
雑 入 (府 営 住 宅 特 会)	2,372,583,767	府営住宅の損害金等で滞納されているもの

歳 出

(単位：円)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
一 般 会 計	8,542,507,897	6,274,306,524	1,775,377,155	492,824,218
大阪府営住宅事業 特 別 会 計	129,507,448,200	115,634,914,952	10,564,810,940	3,307,722,308

(1) 翌年度繰越額の主なもの

科 目	翌年度繰越額	内 容
住宅まちづくり総務費	1,726,077,155	国補正予算に対応するものであり、事業期間が不足するため（密集住宅市街地整備促進事業費 14億3,413万余円） 地元との調整等に日時を要したため（うめきたまちづくり推進費 2億4,025万円）
府 営 住 宅 費 （ 府 営 住 宅 特 会 ）	10,564,810,940	地元との調整等に日時を要したため（管理費等 105億6,481万余円）

(2) 不用額の主なもの

科 目	不用額	内 容
住宅まちづくり総務費	253,588,228	密集住宅市街地整備促進事業費等において、所要見込み額を下回ったため
公 共 建 築 費	73,470,930	府有建築物保全事業（危険ブロック塀の安全対策事業）等において、所要見込み額を下回ったため
府 営 住 宅 費 （ 府 営 住 宅 特 会 ）	3,306,722,308	府営住宅建設事業費等において、所要見込み額を下回ったため

2 財務諸表

(1) 部局別財務諸表 ・ 一般会計財務諸表及びその概要

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	6,137	7,177	▲ 1,039	I 流動負債	5,140	7,453	▲ 2,312
現金預金	—	—	—	地方債	4,896	7,216	▲ 2,320
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	24	24	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	241	234	6
その他未収金	24	24	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 13	▲ 13	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	3	2	1
短期貸付金	560	557	3	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	36,318	36,260	58
その他流動資産	5,567	6,609	▲ 1,042	地方債	33,606	33,482	125
II 固定資産	61,560	64,197	▲ 2,637	長期借入金	—	—	—
事業用資産	5,549	5,568	▲ 20	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	5,549	5,568	▲ 20	その他長期借入金	—	—	—
土地	5,370	5,370	—	退職手当引当金	2,704	2,775	▲ 72
建物	177	196	▲ 20	その他引当金	—	—	—
工作物	2	3	▲ 0	リース債務	9	3	5
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	41,459	43,712	▲ 2,254
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	26,239	27,661	▲ 1,422
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 1,422	2,388	▲ 3,811
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	51	—	51				
有形固定資産	51	—	51				
土地	51	—	51				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	12	5	6				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	36	18	18				
投資その他の資産	55,912	58,605	▲ 2,693				
出資金	12,739	14,872	▲ 2,133				
法人等出資金	2,421	4,519	▲ 2,098				
公営企業会計出資金	10,318	10,353	▲ 35				
長期貸付金	24,200	24,760	▲ 560				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	18,973	18,973	—				
資産の部合計	67,697	71,373	▲ 3,676	純資産の部合計	26,239	27,661	▲ 1,422
				負債及び純資産の部合計	67,697	71,373	▲ 3,676

行政コスト計算書（自平成30年4月1日・至平成31年3月31日）（単位：百万円）

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	2,899	2,539	360
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	0	▲ 0
使用料及び手数料	878	1,022	▲ 143
国庫支出金(行政費用充当)	685	464	221
財産収入	1,158	256	902
寄附金	1	6	▲ 5
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	177	792	▲ 616
2 行政費用	7,105	6,444	661
税連動費用	—	—	—
給与関係費	2,759	2,794	▲ 35
物件費	399	360	39
維持補修費	229	169	60
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	2,225	1,686	539
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	23	22	0
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	241	233	8
退職手当引当金繰入額	145	49	95
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	1,083	1,129	▲ 46
行政収支差額	▲ 4,206	▲ 3,905	▲ 301

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	229	314	▲ 85
地方債利息・手数料	229	314	▲ 85
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 229	▲ 314	85
通常収支差額	▲ 4,435	▲ 4,219	▲ 216
特別収支の部			
1 特別収入	262	187	75
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	186	▲ 186
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	262	—	262
過年度修正益	0	1	▲ 1
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	2,110	7	2,103
固定資産売却損	—	7	▲ 7
固定資産除却損	0	—	0
災害復旧費	12	—	12
過年度修正損	0	—	0
その他特別費用	2,098	—	2,098
特別収支差額	▲ 1,848	180	▲ 2,028
当期収支差額	▲ 6,283	▲ 4,039	▲ 2,244
一般財源等配分調整額	2,701	2,503	197
再計	▲ 3,583	▲ 1,536	▲ 2,047

部 局：住宅まちづくり部 会 計：一般会計

キャッシュ・フロー計算書 (自 平成30年4月1日・至 平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	2,899	2,539	360
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	0	▲ 0
使用料及び手数料	878	1,022	▲ 143
国庫支出金(行政支出充当)	685	464	221
財産収入	1,158	256	902
寄附金	1	6	▲ 5
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	177	792	▲ 616
行政支出	6,159	5,450	709
税連動支出	—	—	—
給与関係費	3,306	3,235	71
物件費	399	360	39
維持補修費	229	169	60
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	2,225	1,686	539
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	229	314	▲ 85
地方債利息・手数料	229	314	▲ 85
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	12	—	12
災害復旧費	12	—	12
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 3,502	▲ 3,225	▲ 276

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	930	822	108
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	186	▲ 186
財産収入	323	1	322
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	607	635	▲ 28
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	126	98	28
公共施設等整備支出	75	18	57
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	51	80	▲ 29
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	804	724	80
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 2,697	▲ 2,501	▲ 196
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	3	2	1
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	3	2	1
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 3	▲ 2	▲ 1
収支差額合計	▲ 2,701	▲ 2,503	▲ 197
一般財源等配分調整額	2,701	2,503	197
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 6,164	12,280	▲ 12,520	34,064	—	—	27,661
当期変動額	—	▲ 6,283	2,160	2,701	—	—	▲ 1,422
当期末残高	▲ 6,164	5,997	▲ 10,359	36,765	—	—	26,239

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加ー減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				27,661	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		77			
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)	69				
③その他		434			大阪府住宅供給公社貸付金の減 -557 地方債の償還等により +2,235 法人等出資金の減等により -2,133 リース資産の増により +4
小 計	69	511	▲ 442		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	66				
小 計	66		66		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		1,039			完成土地の売却等により -1,048
②その他の負債(資産を伴わないもの)		8			
小 計		1,047	▲ 1,047		
I ~ IIIの増減合計	135	1,557	▲ 1,422		
当期末純資産残高				26,239	

固定資産附属明細表 (一般会計)

【住宅まちづくり部】

固定資産(有形)

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	6,515	596	596	6,515	966	20	5,549
土地	5,370	475	475	5,370	—	—	5,370
建物	312	114	114	312	135	20	177
工作物	833	6	6	833	831	0	2
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	108	57	51	—	—	51
土地	—	108	57	51	—	—	51
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	14	10	4	19	8	3	12
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	18	312	293	36	—	—	36
合 計	6,546	1,025	950	6,621	974	23	5,647

固定資産(無形)

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

法人等出資金明細表

【一般会計・住宅まちづくり部】

(単位：百万円)

区 分	出 資 先	貸借対照表価額	評価減実施累計額	評価減実施年度
出資による権利	(公財)大阪府漁業振興基金	2,000	—	
	(独)都市再生機構	310	—	
	(一財)建設業情報管理センター	38	—	
	大阪府住宅供給公社	31	—	
	(一財)高齢者住宅財団	23	—	
	その他	19	—	
合 計		2,421	—	

貸付金明細表

【一般会計・住宅まちづくり部】

(単位：百万円)

貸 付 先	金 額
大阪府住宅供給公社	24,760
合 計	24,760

引当金明細表

【一般会計・住宅まちづくり部】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不納欠損引当金	13	—	—	—	13
貸倒引当金	—	—	—	—	—
賞与等引当金	234	241	234	—	241
退職手当引当金	2,775	155	216	11	2,704

※注 退職手当引当金の当期減少額(その他)の主な要因は、要引当金額の見直しによる減

部 局：住宅まちづくり部 会 計：一般会計

注記（一般会計・住宅まちづくり部財務諸表）

1. 偶発債務

（1）債務保証または損失補償に係る債務負担行為のうち、履行すべき額が未確定なもの

主なもの

事項	期間	支出予定額
平成 30 年度大阪府住宅供給公社事業損失補償 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和元年度 ～ 令和 12 年度	16 億 89 百万円の借入金の 元金及び利子並びに清算金
平成 29 年度大阪府住宅供給公社事業損失補償 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和元年度 ～ 令和 11 年度	48 億 74 百万円の借入金の 元金及び利子並びに清算金
平成 28 年度大阪府住宅供給公社事業損失補償 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和元年度 ～ 令和 10 年度	38 億 27 百万円の借入金の 元金及び利子並びに清算金
平成 27 年度大阪府住宅供給公社事業損失補償 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和元年度 ～ 令和 9 年度	46 億 57 百万円の借入金の 元金及び利子並びに清算金
平成 26 年度大阪府住宅供給公社事業損失補償 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和元年度 ～ 令和 8 年度	181 億 87 百万円の借入金の元 金及び利子並びに清算金
平成 25 年度大阪府住宅供給公社事業損失補償 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和元年度 ～ 令和 7 年度	6 億 40 百万円の借入金の 元金及び利子並びに清算金
平成 24 年度大阪府住宅供給公社事業損失補償 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和元年度 ～ 令和 6 年度	14 億 8 百万円の借入金の 元金及び利子並びに清算金

2. 追加情報

(1) 利子補給等に係る債務負担行為の翌年度以降の支出予定額

主なもの

事項	期間	支出予定額
大深町（うめきた2期）地区防災公園街区整備事業費補助金 【一般会計・住宅まちづくり部・都市空間創造事業】	令和元年度 ～ 令和38年度	77億71百万円
平成28年度うめきた地区土地区画整理事業費補助金 【一般会計・住宅まちづくり部・都市空間創造事業】	令和元年度 ～ 令和29年度	2億75百万円
平成29年度うめきた地区土地区画整理事業費補助金 【一般会計・住宅まちづくり部・都市空間創造事業】	令和元年度 ～ 令和30年度	86百万円
平成30年度うめきた地区土地区画整理事業費補助金 【一般会計・住宅まちづくり部・都市空間創造事業】	令和元年度 ～ 令和31年度	2億69百万円
大阪府住宅供給公社賃貸住宅建設等資金融資利子補給 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和元年度	1億14百万円
平成30年度大阪版被災住宅無利子融資事業住宅補修資金融資利子補給 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和元年度 ～ 令和11年度	3億25百万円

(2) その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①住宅まちづくり部の概要

府営住宅の供給、民間住宅を活用した安心して暮らせる住まいの確保、住宅・建築物の耐震化、密集市街地の整備、建築・宅地の安全性の確認・検査、建設業者・宅建業者の指導、福祉のまちづくり、美しい景観づくり、環境にやさしいまちづくり、大阪の拠点整備戦略（ランドデザイン・大阪、ランドデザイン・大阪都市圏）の推進及びこれに基づくまちづくりの推進、彩都、りんくうタウンなどのまちづくり及びニュータウンの再生などの事業を実施しています。

部 局：住宅まちづくり部 会 計：一般会計

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

○ タウン推進事業

■当年度における分譲の状況

	分譲収入額	分譲進捗率
南大阪湾岸地区	1,000百万円	65.1%
阪南丘陵地区	100百万円	31.9%
合計	1,100百万円	37.2%

(注) 分譲進捗率は、当年度までに分譲した面積を、各地区の平成24年度期首面積からまちづくり促進事業会計に現物出資した面積を除いた面積で除して算出しました。

■完成土地の状況

(単位：百万円)

	前年度末残高	当年度減少額				当年度末残高
		出資返還による増	分譲による減	出資による減	棚卸資産評価損	
南大阪湾岸地区	2,381	0	▲970	0	▲1	1,410
阪南丘陵地区	4,215	35(注)	▲77	0	▲35	4,138
合計	6,596	35	▲1,047	0	▲36	5,548

(注) 出資は、まちづくり促進事業会計への現物出資です。

■地方債の状況

(第三セクター等改革推進債分)

(単位：百万円)

	前年度末残高	当年度減少額	当年度末残高
第三セクター等改革推進債	13,373	922	12,451

住宅まちづくり部財務の概要【一般会計】

●貸借対照表

(貸借対照表の構造)

- ・ 住宅まちづくり部では、住まいとまちづくり、都市空間の創造を通じて、府民の安全・安心、活力ある生活を生み出し、府民の幸せを実現することを使命と考え、『大阪に住まう』府民の幸せの実現に向け、「魅力的な都市空間の創造」、「安全・安心の確保」の観点から「豊かな大阪」をめざし、施策を推進している。
- ・ 住宅まちづくり部の資産・負債において、タウン推進事業が資産の約57%、負債の約31%、居住企画事業が資産の約43%、負債の約61%と、2事業がそのほとんどを占めている。
- ・ タウン推進事業の資産の主なものは、りんくうタウン・阪南スカイタウン等の土地・建物等有形固定資産15億67百万円、まちづくり促進事業会計（公営企業会計）と（一財）大阪府タウン管理財団等への出資金123億21百万円である。負債の主なものは、第三セクター等改革推進債等124億51百万円である。
- ・ 居住企画事業の資産、負債の主なものは、大阪府住宅供給公社が実施する賃貸住宅建替え事業等に対する貸付金247億60百万円と、それに係る地方債250億67百万円である。
- ・ 純資産が総資産に占める割合（純資産比率）は、約39%となっている。

(当期の主な変化)

- ・ 当期資産は、36億76百万円減少している。これは、居住企画事業における大阪府住宅供給公社に対する貸付金による減5億60百万円、タウン推進事業における土地・建物の売却による減10億48百万円、及びタウン管理財団等への出資金の減21億33百万円が主な要因である。また、地方債の償還等により、当期負債は、22億54百万円減少している。
- ・ なお、純資産は、タウン推進事業における法人等出資金の減少等により14億22百万円減少している。

●行政コスト計算書

(行政コスト計算書の構造)

- ・ 行政収入28億99百万円の主なものは、建築振興事業における建設業許可申請等の使用料及び手数料8億4百万円である。
- ・ 行政費用71億5百万円のうち、負担金・補助金・交付金等は22億25百万円で、その主なものは、居住企画事業の優良賃貸住宅供給促進事業の補助金や住宅供給公社への利子補給金等の10億70百万円や、建築防災事業の密集住宅市街地整備促進事業に係る補助金等9億9百万円である。

(当期の主な変化)

- ・ 当期行政収入は、3億60百万円増加している。これは、タウン推進事業における財産収入の増加が主な要因である。
- ・ 特別収支の部は、20億28百万円減少している。これは、タウン推進事業における法人等出資金の減少が主な要因である。

2 財務諸表

(2) 会計別財務諸表 ・大阪府営住宅事業特別会計財務諸表及びその概要

貸借対照表

(平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	9,728	9,057	671	I 流動負債	40,792	39,480	1,312
現金預金	5,851	5,397	454	地方債	40,673	39,362	1,311
歳計現金等	5,851	5,397	454	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	4,757	4,413	344	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	94	92	2
その他未収金	4,757	4,413	344	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 879	▲ 752	▲ 127	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	25	25	—
短期貸付金	—	—	—	其他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	264,972	267,683	▲ 2,711
其他流動資産	—	—	—	地方債	263,726	266,352	▲ 2,626
II 固定資産	680,776	677,234	3,543	長期借入金	—	—	—
事業用資産	645,404	643,792	1,612	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	645,404	643,792	1,612	その他長期借入金	—	—	—
土地	163,255	165,972	▲ 2,717	退職手当引当金	1,175	1,235	▲ 60
建物	470,344	466,887	3,456	其他引当金	—	—	—
工作物	11,805	10,932	873	リース債務	71	96	▲ 25
立木竹	—	—	—	其他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	305,764	307,163	▲ 1,398
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	384,740	379,128	5,612
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	5,612	11,567	▲ 5,955
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	96	121	▲ 25				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	14,764	14,738	26				
投資その他の資産	20,513	18,583	1,930				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	20,513	18,581	1,932				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	20,513	18,581	1,932				
その他基金借入金	—	—	—				
其他債権	—	2	▲ 2				
資産の部合計	690,505	686,291	4,214	純資産の部合計	384,740	379,128	5,612
				負債及び純資産の部合計	690,505	686,291	4,214

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	52,769	64,309	▲ 11,540
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	4	6	▲ 3
使用料及び手数料	35,604	36,020	▲ 416
国庫支出金(行政費用充当)	3,509	4,623	▲ 1,115
財産収入	333	320	13
寄附金	—	—	—
繰入金	9,499	20,076	▲ 10,578
特別会計繰入金	9,499	20,076	▲ 10,578
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	3,820	3,262	558
2 行政費用	97,672	114,833	▲ 17,161
税連動費用	—	—	—
給与関係費	1,124	1,144	▲ 20
物件費	10,041	10,047	▲ 6
維持補修費	9,225	9,707	▲ 482
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	4,867	4,789	78
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	51,398	68,754	▲ 17,356
減価償却費	20,405	19,943	461
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	483	280	203
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	94	92	2
退職手当引当金繰入額	36	72	▲ 37
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	0	4	▲ 4
行政収支差額	▲ 44,903	▲ 50,524	5,622

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	3	2	1
受取利息及び配当金	3	2	1
2 金融費用	2,287	2,790	▲ 503
地方債利息・手数料	2,287	2,789	▲ 503
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	0	0	0
金融収支差額	▲ 2,284	▲ 2,787	504
通常収支差額	▲ 47,186	▲ 53,312	6,126
特別収支の部			
1 特別収入	23,907	17,805	6,101
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	14,397	11,301	3,096
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	3,112	6,498	▲ 3,386
過年度修正益	6,398	6	6,391
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	10,565	5,996	4,569
固定資産売却損	—	32	▲ 32
固定資産除却損	74	124	▲ 50
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	1,235	14	1,221
その他特別費用	9,255	5,825	3,430
特別収支差額	13,342	11,810	1,532
当期収支差額	▲ 33,844	▲ 41,502	7,658
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 33,844	▲ 41,502	7,658

会 計 : 大阪府営住宅事業特別会計

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	52,069	63,965	▲ 11,895
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	4	6	▲ 3
使用料及び手数料	35,112	35,919	▲ 806
国庫支出金(行政支出充当)	3,509	4,623	▲ 1,115
財産収入	333	320	13
寄附金	—	—	—
繰入金	9,499	20,076	▲ 10,578
特別会計繰入金	9,499	20,076	▲ 10,578
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	3,613	3,020	593
行政支出	78,928	97,182	▲ 18,254
税連動支出	—	—	—
給与関係費	1,216	1,215	1
物件費	10,041	10,047	▲ 6
維持補修費	9,225	9,707	▲ 482
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	4,867	4,789	78
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	53,580	71,425	▲ 17,845
金融収入	3	2	1
受取利息及び配当金	3	2	1
金融支出	105	119	▲ 14
地方債利息・手数料	105	119	▲ 14
他会計借入金利息等	0	0	0
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 26,960	▲ 33,335	6,374

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	25,970	23,376	2,593
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	14,397	11,301	3,096
財産収入	4,941	6,667	▲ 1,726
基金繰入金(取崩額)	6,630	5,409	1,221
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	6,630	5,409	1,221
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	2	0	2
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	36,576	25,563	11,013
公共施設等整備支出	28,014	22,148	5,866
基金積立金	8,562	3,415	5,147
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	8,562	3,415	5,147
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	0	—	0
投資活動収支差額	▲ 10,607	▲ 2,186	▲ 8,420
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 37,567	▲ 35,521	▲ 2,046
III 財務活動			
財務活動収入	38,047	36,179	1,868
地方債	38,047	36,179	1,868
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	25	1	24
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	25	1	24
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	38,022	36,178	1,844
収支差額合計	454	657	▲ 202
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	5,397	4,740	657
形式収支	5,851	5,397	454
蔵入蔵出外現金受入額	—	—	—
蔵入蔵出外現金払出額	—	—	—
再計	5,851	5,397	454

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	405,825	▲ 344,859	321,039	—	—	2,876	379,128
当期変動額	—	▲ 33,844	39,456	—	—	—	5,612
当期末残高	405,825	▲ 378,703	360,495	—	—	2,876	384,740

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加一減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				379,128	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	2,843				事業実施等による資産の増 +29,093 管理する資産の減価償却 -18,213 資産の移管による減 -9,242 地方債の償還等により +1,205
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	2,015				基金の取崩し +1,932 地方債の償還等により +83
小 計	4,858		4,858		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	85				
小 計	85		85		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	671				歳計現金等の増 +454 未収金の増 +344 不納欠損引当金の減 -127
②その他の負債(資産を伴わないもの)		2			
小 計	671	2	669		
I ~ IIIの増減合計	5,614	2	5,612		
当期末純資産残高				384,740	

固定資産附属明細表 (大阪府営住宅事業特別会計)

固定資産(有形)

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	1,162,621	48,134	24,769	1,185,986	540,582	29,621	645,404
土地	165,972	3,136	4,971	164,138	883	883	163,255
建物	965,379	42,300	18,667	989,012	518,668	27,590	470,344
工作物	31,270	2,698	1,132	32,836	21,031	1,148	11,805
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	123	—	—	123	28	25	96
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	14,738	33,710	33,684	14,764	—	—	14,764
合 計	1,177,483	81,844	58,454	1,200,874	540,610	29,646	660,264

固定資産(無形)

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

基金附属明細表

【大阪府営住宅事業特別会計】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	基金借入金	差引
そ の 他 の 基 金	18,581	8,562	6,630	20,513	—	20,513
府 営 住 宅 整 備 基 金	18,581	8,562	6,630	20,513	—	20,513
合 計	18,581	8,562	6,630	20,513	—	20,513

引当金明細表

【大阪府営住宅事業特別会計】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不 納 欠 損 引 当 金	752	483	356	—	879
貸 倒 引 当 金	—	—	—	—	—
賞 与 等 引 当 金	92	94	92	—	94
退 職 手 当 引 当 金	1,235	618	95	582	1,175

※注 退職手当引当金の当期減少額（その他）の主な要因は、要引当金額の見直しによる減

会 計：大阪府営住宅事業特別会計

行政コスト計算書の当期収支差額とキャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額との調整表

【大阪府営住宅事業特別会計】

(単位:百万円)

行政コスト計算書の当期収支差額	▲ 33,844
ア 固定資産の増減	26,608
減価償却費	20,405
固定資産売却益(損)	▲ 3,112
固定資産除却損	74
減損損失	9,242
出資金評価減	—
災害救助基金(物資)の増(減)	—
修学資金貸付金の償還免除	—
重要物品の受入	—
イ 流動資産・流動負債の増減	▲ 215
未収金の増加(減少)	▲ 700
還付未済金の減少	—
棚卸資産売却原価	—
棚卸資産評価損	—
不納欠損引当金繰入額	483
賞与等引当金繰入・取崩・戻入額	94
うち賞与・法定福利費支出時の引当金取崩額	▲ 92
ウ その他非現金取引項目	36
貸倒引当金繰入額	—
退職手当引当金繰入・取崩・戻入額	36
うち退職手当支出時の引当金取崩額	—
地方債発行差金	—
エ 投資的経費の財源	▲ 14,397
国庫支出金	▲ 14,397
分担金及び負担金	—
オ 行政コスト計算書に計上しない行政サービス活動収支	0
棚卸資産の原価に算入する支出額	—
カ 地方債利息の会計間の配賦	0
キ その他の取引項目	▲ 5,149
その他の行政収入	—
その他の行政費用	—
その他の特別収入	▲ 6,398
その他の特別費用	1,249
キャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額	▲ 26,960

注記（大阪府営住宅事業特別会計財務諸表）

1. 追加情報

（1）固定資産の減損の状況（行政財産）

区分	種類	件数	減損損失額
行政財産	土地	2	883
	建物	2	7,925
	工作物	2	433
合計		6	9,242

（2）繰越事業に係る将来の支出予定額

区分	金額
繰越明許費	10,565

主なもの 繰越明許費：管理費 4,394 百万円

（3）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

府営住宅の企画・整備・運営・管理等を行っています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

○ 門真市内における府営住宅の市への移管に伴い固定資産等評価損（減損）（9,242 百万円（注））を計上しています。

（注）平成 27 年度以降に各市に移管した大阪府営住宅に係る地方債については、それらを償還するまで、引き続き大阪府の負債として計上しますが、当該地方債の元利償還金等相当額については、「大阪府営住宅事業の移管に関する協定書」等に基づき、毎年度、市が負担することとなっています（元金相当額 大阪市 48,777 百万円、大東市 858 百万円、門真市 2,634 百万円：地方債（発行済）の令和元年度以降負担分（地方交付税措置相当分等を除く））。

○ 大阪府の新公会計制度における地方債残高については、毎年度の元金償還相当額を公債管理特別会計に移し替えて表示するなど、各会計別の実残高とは異なっています。なお、本会計の実残高は 344,793 百万円です。詳しくは、公債管理特別会計の注記「地方債残高及び減債基金の表示」をご覧ください。

会 計：大阪府営住宅事業特別会計

住宅まちづくり部財務の概要【大阪府営住宅事業特別会計】

●貸借対照表

(貸借対照表の構造)

- ・ 住宅まちづくり部では、安全・安心でやさしく暮らせる住まいづくりと地域力の向上に向けたまちづくり等の推進のため、大阪府営住宅事業特別会計を設置して、府営住宅の建設及び維持管理に努めている。
- ・ 資産の部では、府営住宅に係る土地、建物、工作物の事業用資産が6454億4百万円で、全体の約93%を占めており、これらの取得財源は国庫支出金、地方債及び府営住宅使用料等である。このほか、府営住宅建設等に係る建設仮勘定や、投資その他の資産として府営住宅整備基金、府営住宅使用料等の未収金の回収不能に備えるための不納欠損引当金等を計上している。
- ・ 負債の部では、主に地方債が3043億99百万円で、全体の99%以上を占めている。このほか、賞与等引当金及び退職手当引当金等を計上している。
- ・ 純資産が総資産に占める割合（純資産比率）は、約56%となっている。
- ・ 基礎自治体等が地域ニーズに対応した多様なサービスを提供できるよう取組みを展開するとともに、経営の視点を強化し、資産の大部分を占める府営住宅ストックの有効活用を図ることが本事業に係る課題である。

(当期の主な変化)

- ・ 資産の部の固定資産における事業用資産が16億12百万円増加している。これは、事業用資産の新規取得原価が当期の減価償却額を上回ったことによるものである。
- ・ 投資その他資産が19億30百万円増加している。これは、府営住宅整備基金の積立額が取崩額を上回ったことによるものである。
- ・ 負債の部の地方債が固定負債と流動負債の合計で13億15百万円減少している。これは、過去に発行した地方債の当期償還額が新規事業に係る当期借入額を上回ったことによるものである。

●行政コスト計算書

(行政コスト計算書の構造)

- ・ 行政収入527億69百万円の主なものは、入居者家賃等の使用料収入356億4百万円、地方債償還のための減債基金の取崩し等による公債管理特別会計からの繰入金94億99百万円である。
- ・ 行政費用976億72百万円の主なものは、維持管理委託料等の物件費100億41百万円、維持補修費92億25百万円、地方債償還に係る公債管理特別会計への繰出金513億98百万円、減価償却費204億5百万円で、行政費用の約93%を占めている。このほか、市町村交付金等の負担金及び当該事務に従事する職員を含む給与関係費等を計上している。
- ・ 当期特別収入として、府営住宅建設等の財源として国庫支出金143億97百万円、活用用地等の土地及び建物の売却益として固定資産売却益31億12百万円を計上している。

(当期の主な変化)

- ・ 当期は、通常収支の部の行政費用の繰出金が173億56百万円減少した。その理由は地方債償還のための公債管理特別会計への繰出金の減少によるものである。
- ・ 特別収支の部の特別収入の過年度修正益が63億91百万円増加した。これは、事業用資産の過年度修正益の増加によるものである。
- ・ 特別費用のその他特別費用が34億30百万円増加した。これは、大阪市等への移管に伴う固定資産等評価損（減損）の増加によるものである（なお、大阪市等に移管した大阪府営住宅に係る地方債についてはそれらを償還するまで、引き続き大阪府の負債として計上するが、当該地方債の元利償還金等相当額については、「大阪府営住宅事業の移管に関する協定書」等に基づき、毎年度、大阪市等が負担することとなっている）。

○主要施策成果と事業別財務諸表

(1) 建築振興事業 (目) 住宅まちづくり総務費

事業の概要

宅建業免許、建設業許可、経営事項審査、解体工事業の登録、建設機械の打刻・検認等の各種申請や届出、相談業務等を実施。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	220,159,000	5,225,000	0	610,927,000	▲395,993,000
決 算 額	209,695,432	4,694,886	0	604,185,947	▲399,185,401

事業の成果

■施策目標

(1) 建設業等指導事業

・建設業法に基づく許可及び経営事項審査、建設機械抵当法による打刻、検認並びに建設リサイクル法による解体工事業者の登録により建設工事の適正な施工を確保し、発注者を保護するとともに、建設業の健全な発達を促進するため、関係機関と緊密な連携を図り、建設業者の指導監督に努める。

(2) 宅地建物取引業等指導事業

・宅地建物取引業法、不動産の鑑定評価に関する法律、不動産特定共同事業法に基づく免許、登録、許可及び宅地建物取引の公正を確保するとともに、消費者保護及び宅地建物取引業の健全な発達を促進するため宅地建物取引業者の指導監督に努める。

■施策成果

(1) - 1 建設業許可申請受付等業務

区分		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
建設業許可申請 (新規・更新・業種追加)	件 数	10,776 件	9,940 件	7,140 件
	手数料	642,800,000 円	597,640,000 円	438,032,000 円
経営事項審査申請	件 数	7,178 件	7,262 件	7,339 件
	手数料	114,418,000 円	117,539,500 円	121,557,000 円

※知事許可のみ

(1) - 2 監督処分及び処置件数

建設業法、建築基準法、労働安全衛生法等建設関連法令に違反した業者に対して、建設業法に基づき処分等を行った。

区 分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
取 消	30 件	33 件	20 件
営 業 停 止	4 件	10 件	6 件
指 示	8 件	15 件	4 件
勸 告	1 件	0 件	0 件
合 計	43 件	58 件	30 件

(2) - 1 宅建業免許申請受付等業務

区分		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
宅地建物取引業免許申請（新規・更新）	件 数	3,305 件	3,258 件	3,043 件
	手数料	109,065,000 円	107,514,000 円	100,485,000 円
宅地建物取引士登録申請	件 数	1,890 件	1,964 件	2,191 件
	手数料	69,930,000 円	72,668,000 円	81,178,000 円

※知事免許のみ

(2) - 2 監督処分及び処置件数

宅地建物取引業法に違反した業者に対して、同法に基づき処分等を行った。

区分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
取 消	36 件	42 件	27 件
業 務 停 止	14 件	4 件	7 件
指 示	5 件	1 件	1 件
勸 告	70 件	56 件	47 件
合 計	125 件	103 件	82 件

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 建設業等指導費	48,698,000	42,699,533	建設業法に基づく許可、経営事項審査等及び建設業者・業界団体への指導監督を行い、建設業者の健全な育成を推進
2 宅地建物取引業等指導費	53,422,000	49,589,806	宅地建物取引業法に基づく免許等及び宅地建物取引業者等への指導監督を行い、消費者保護及び宅地建物取引業者の健全な育成を推進
3 建設業宅地建物取引業受付相談等業務運営事業費	115,459,000	115,422,800	建設業法及び宅地建物取引業法に基づく許可、免許申請の受付及び相談等の業務を委託

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	22	21	1
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	22	21	1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	260	262	▲ 2
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	48	48	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	260	262	▲ 2
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	282	283	▲ 1
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	▲ 234	▲ 235	1
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	1	10	▲ 9
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	48	48	—				
出資金	48	48	—				
法人等出資金	48	48	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	48	48	—	純資産の部合計	▲ 234	▲ 235	1
				負債及び純資産の部合計	48	48	—

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：建築振興事業

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	809	949	▲ 140
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	804	944	▲ 140
国庫支出金(行政費用充当)	5	5	0
財産収入	0	0	▲ 0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
2 行政費用	497	472	25
税連動費用	—	—	—
給与関係費	262	261	1
物件費	194	187	7
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1	1	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	22	21	1
退職手当引当金繰入額	18	2	16
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	312	477	▲ 165

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	312	477	▲ 165
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	312	477	▲ 165
一般財源等配分調整額	▲ 311	▲ 468	156
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	1	10	▲ 9

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	809	949	▲ 140
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	804	944	▲ 140
国庫支出金(行政支出充当)	5	5	0
財産収入	0	0	▲ 0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
行政支出	498	482	16
税連動支出	—	—	—
給与関係費	303	294	9
物件費	194	187	7
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1	1	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	311	468	▲ 156

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	311	468	▲ 156
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	311	468	▲ 156
一般財源等配分調整額	▲ 311	▲ 468	156
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 403	2,680	—	▲ 2,512	—	—	▲ 235
当期変動額	—	312	—	▲ 311	—	—	1
当期末残高	▲ 403	2,992	—	▲ 2,823	—	—	▲ 234

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 235	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	2				
小 計	2		2		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	0				
②その他の負債(資産を伴わないもの)		1			
小 計		1	▲ 1		
I～IIIの増減合計	2	1	1		
当期末純資産残高				▲ 234	

注記（事業別財務諸表：建築振興事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

宅建業免許、建設業許可、経営事項審査、解体工事業の登録、建設機械の打刻・検認等の各種申請や届出、相談業務等を実施しています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：建築振興事業

(2)都市空間創造事業 (目) 住宅まちづくり総務費

事業の概要

都市魅力あふれる、大都市・大阪の実現に向け「グランドデザイン・大阪」及び「グランドデザイン・大阪都市圏」に関する業務を実施。
(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	450,107,000	0	0	7,416,000	442,691,000
決 算 額	203,509,888	0	0	1,407,093	202,102,795

事業の成果

■施策目標

(1)「グランドデザイン・大阪」及び「グランドデザイン・大阪都市圏」の推進

- ・「グランドデザイン・大阪」及び「グランドデザイン・大阪都市圏」を推進し、都市魅力あふれる大都市・大阪の実現をめざす。

■施策成果

(1)「グランドデザイン・大阪」の推進

- ・大阪らしいポテンシャルとストックを持つ象徴的な6つのエリアの取組みや、インフラの活用・整備などを具体化するため、府・大阪市一体で関係者と協議調整等を実施した。

〔 新大阪・大阪エリア、なんば・天王寺・あべのエリア、大阪城・周辺エリア
夢洲・咲洲エリア、御堂筋・周辺エリア、中之島・周辺エリア 〕

○主な成果

- ・うめきた2期の土地区画整理事業において、支障物件等の移転・移設補償を行った。
- ・うめきた2期の公園整備事業において、都市公園の基本計画を策定した。
- ・うめきた2期の新駅設置事業において、実施設計及び工事を行った。
- ・うめきた2期のまちびらきまでに「ライフデザイン・イノベーション」創出をコーディネートする組織を民主導で設置するため、その準備組織として経済界や行政等が連携して設立した「うめきた2期みどりとイノベーションの融合拠点形成推進協議会」において、プラットフォーム施設の核となる機関の誘致や、みどりに関わる実証プロジェクト、プロモーション活動等を実施した。



うめきた2期の現況

(2) 「グランドデザイン・大阪都市圏」の推進

- ・都市間連携の強化や大胆な土地利用転換を行い、民間主導により人・モノ・情報・投資を呼び込める、府域全体の都市空間創造に向けた大きな方向性を示した、「グランドデザイン・大阪都市圏」を推進するため、関係者と協議調整等を実施した。

○主な成果

【淀川沿川広域連携型まちづくり】

- ・淀川沿いの民間のまちづくり団体等が自由に意見交換を行う「淀川沿川まちづくりプラットフォーム」において策定した「淀川広域連携型まちづくり戦略」に基づき、サイクルルートなどを活用した取組みや情報発信を行った。
- ・淀川の新たな景観魅力を発信するため「淀川の魅力ある景観発掘コンテスト」を実施するとともに、学識経験者や舟運事業者、行政関係者との意見交換を行う検討会を開催し、淀川の景観魅力向上の方針となる「淀川の魅力ある景観づくりに向けて」を策定した。

【大阪都市圏広域サイクルルート連携事業】

- ・広域サイクルルート形成に向け、泉州サイクルルートを和歌山方面に拡大して紀の川自転車道と広域連携に向けた社会実験を実施（実施期間：H30. 9～H30. 12）



淀川の魅力ある景観発掘コンテスト「優秀賞」



2018年度 広域サイクルルート連携事業 試走会

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 うめきたまちづくり推進費	438,956,000	198,705,350	<p>うめきた2期の土地区画整理事業、公園整備事業、新駅設置事業の推進のため大阪市への補助を実施するとともに、「うめきた2期みどりとイノベーションの融合拠点形成推進協議会」により、プラットフォーム施設の核となる機関の誘致や、みどりに関わる実証プロジェクト、プロモーション活動等を実施。</p> <p>※翌年度繰越額 240,250,000円</p>
2 グランドデザイン推進費	3,126,000	2,967,261	<p>関西各地域のサイクルルートと連携し、自転車を活用した広域連携によるまちづくりを進めるため、大阪湾南部サイクリングマップを作成するとともに、サイクリストのニーズ把握や、課題抽出のためのアンケート調査や試走会を実施。</p>

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	20	18	2
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	20	18	2
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	185	180	5
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	185	180	5
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	205	198	6
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	▲ 205	▲ 198	▲ 6
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 6	▲ 3	▲ 3
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 205	▲ 198	▲ 6
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

事業類型：行政組織管理型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：都市空間創造事業

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	1	6	▲ 5
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	1	6	▲ 5
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
2 行政費用	445	253	193
税運動費用	—	—	—
給与関係費	202	191	11
物件費	5	3	2
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	199	30	169
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	20	18	2
退職手当引当金繰入額	19	10	9
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 444	▲ 247	▲ 197

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 444	▲ 247	▲ 197
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 444	▲ 247	▲ 197
一般財源等配分調整額	438	244	194
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 6	▲ 3	▲ 3

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	1	6	▲ 5
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	1	6	▲ 5
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	439	250	189
税連動支出	—	—	—
給与関係費	235	217	19
物件費	5	3	2
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	199	30	169
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 438	▲ 244	▲ 194

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 438	▲ 244	▲ 194
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 438	▲ 244	▲ 194
一般財源等配分調整額	438	244	194
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	—	▲ 1,367	—	1,169	—	—	▲ 198
当期変動額	—	▲ 444	—	438	—	—	▲ 6
当期末残高	—	▲ 1,811	—	1,607	—	—	▲ 205

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 198	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		5			
小 計		5	▲ 5		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		2			
小 計		2	▲ 2		
I～IIIの増減合計		6	▲ 6		
当期末純資産残高				▲ 205	

注記（事業別財務諸表：都市空間創造事業）

1. 追加情報

（1）利子補給等に係る債務負担行為の翌年度以降の支出予定額

主なもの

事項	期間	支出予定額
大深町（うめきた2期）地区防災公園街区整備事業費補助金 【一般会計・住宅まちづくり部・都市空間創造事業】	令和元年度 ～ 令和38年度	77億71百万円
平成28年度うめきた地区土地区画整理事業費補助金 【一般会計・住宅まちづくり部・都市空間創造事業】	令和元年度 ～ 令和29年度	2億75百万円
平成29年度うめきた地区土地区画整理事業費補助金 【一般会計・住宅まちづくり部・都市空間創造事業】	令和元年度 ～ 令和30年度	86百万円
平成30年度うめきた地区土地区画整理事業費補助金 【一般会計・住宅まちづくり部・都市空間創造事業】	令和元年度 ～ 令和31年度	2億69百万円

（2）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

都市魅力あふれる、大都市・大阪の実現に向け「ランドデザイン・大阪」及び「ランドデザイン・大阪都市圏」に関する調整業務を実施しています。

事業類型：行政組織管理型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：都市空間創造事業

(3) 建築防災事業 (目) 住宅まちづくり総務費

事業の概要

密集市街地整備事業の推進、住宅・建築物の耐震化の促進及び宅地の耐震対策等を実施。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	2,743,231,297	905,768,000	646,000,000	0	1,191,463,297
決 算 額	1,057,520,741	157,179,000	58,000,000	0	842,341,741

事業の成果

■施策目標

(1) 密集住宅市街地整備促進事業

- 地震時等に大きな被害が想定される密集市街地の防災性の向上や住環境の改善のため、道路・公園などの地区公共施設の整備、老朽建築物の除却等を行うとともに、密集市街地での延焼を遮断する効果を有する延焼遮断帯（都市計画道路）の整備を推進する。

(2) 建築物震災対策推進事業

- 府民の生命・財産を守るため、府民が耐震性のある住宅・建築物を利用できるよう、「木造住宅」「分譲マンション」「広域緊急交通路沿道建築物」「不特定多数の府民等が利用する大規模建築物」の耐震化及び「ブロック塀等」の安全対策を促進し、災害に強いすまいとまちづくりを推進する。

■施策成果

(1) 密集住宅市街地整備促進事業

- 住宅市街地総合整備事業（密集住宅市街地整備型）を実施した市に対し、補助事業を実施し、地区の整備を促進した。また、密集市街地での延焼を遮断するため、都市計画道路三国塚口線と都市計画道路寝屋川大東線において、用地測量や物件調査等を実施した。

○主な整備実績

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
道路整備	418 m ²	738 m ²	885 m ²
老朽建築物等除却	198 棟 685 戸	179 棟 826 戸	256 棟 1,057 戸



整備前



【整備イメージ】



整備後

(2) 建築物震災対策推進事業

・市町村、民間事業者等と連携し、住宅・建築物の耐震化及びブロック塀等の安全対策を促進するため、補助事業等を実施した。

○住宅耐震化緊急促進事業実績

事業年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
診断補助	2,111 戸	1,341 戸	2,584 戸
設計補助	462 戸	350 戸	496 戸
改修補助	561 戸	437 戸	402 戸

○広域緊急交通路沿道建築物耐震化促進事業実績

事業年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
診断補助	96 件	9 件	8 件
設計補助	2 件	1 件	7 件
改修補助	2 件	4 件	7 件

○特定既存耐震不適格建築物耐震化促進事業実績

事業年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
診断補助	1 件	1 件	0 件
設計補助	1 件	4 件	1 件
改修補助	0 件	1 件	1 件

○分譲マンション耐震化促進事業実績

事業年度	平成 30 年度
診断補助	20 件
設計補助	0 件
改修補助	0 件

○大阪府ブロック塀等除却緊急促進事業実績

事業年度	平成 30 年度
除却等補助	1,781 件

【耐震改修工事】



【ブロック塀除却工事】



■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 密集住宅市街地整備促進事業費	2,300,884,000	727,234,453	道路・公園などの地区公共施設の整備、老朽建築物の除却等を行う市に対し補助を行うとともに、密集市街地での延焼拡大を抑える延焼遮断帯の整備を推進するため、府において、延焼遮断帯の核となる広幅員道路の整備を実施 ※翌年度繰越額 1,434,134,635 円
2 建築物震災対策推進事業費	442,347,297	330,286,288	「木造住宅」「分譲マンション」「広域緊急交通路沿道建築物」「不特定多数の府民等が利用する大規模建築物」の耐震化及び「ブロック塀等」の安全対策を促進するため、市町村と連携し、補助事業等を実施 ※翌年度繰越額 51,692,520 円

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	19	13	6	I 流動負債	14	13	0
現金預金	—	—	—	地方債	2	1	1
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	12	12	▲ 1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	217	181	36
その他流動資産	19	13	6	地方債	91	36	56
II 固定資産	87	18	69	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	126	146	▲ 20
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	231	195	36
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	▲ 125	▲ 164	39
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	39	4	35
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	51	—	51				
有形固定資産	51	—	51				
土地	51	—	51				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	36	18	18				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	106	31	75	純資産の部合計	▲ 125	▲ 164	39
				負債及び純資産の部合計	106	31	75

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：建築防災事業

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	178	83	95
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	178	78	100
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	5	▲ 5
2 行政費用	1,123	684	439
税連動費用	—	—	—
給与関係費	144	154	▲ 10
物件費	69	31	38
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	909	486	423
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	12	12	▲ 1
退職手当引当金繰入額	▲ 9	1	▲ 10
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 945	▲ 601	▲ 344

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	0	0	0
地方債利息・手数料	0	0	0
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 0	▲ 0	▲ 0
通常収支差額	▲ 945	▲ 601	▲ 344
特別収支の部			
1 特別収入	—	32	▲ 32
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	32	▲ 32
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	32	▲ 32
当期収支差額	▲ 945	▲ 568	▲ 377
一般財源等配分調整額	1,041	591	450
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	96	23	73

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	178	83	95
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	178	78	100
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	5	▲ 5
行政支出	1,144	689	455
税連動支出	—	—	—
給与関係費	167	172	▲ 5
物件費	69	31	38
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	909	486	423
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	0	0	0
地方債利息・手数料	0	0	0
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 966	▲ 606	▲ 360

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	32	▲ 32
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	32	▲ 32
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	75	18	57
公共施設等整備支出	75	18	57
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 75	15	▲ 90
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 1,041	▲ 591	▲ 450
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 1,041	▲ 591	▲ 450
一般財源等配分調整額	1,041	591	450
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	—	▲ 2,372	▲ 36	2,245	—	—	▲ 164
当期変動額	—	▲ 945	▲ 57	1,041	—	—	39
当期末残高	—	▲ 3,317	▲ 94	3,286	—	—	▲ 125

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 164	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		57			
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)	69				
③その他					
小 計	69	57	12		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	20				
小 計	20		20		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	6				
②その他の負債(資産を伴わないもの)	1				
小 計	7		7		
I～IIIの増減合計	96	57	39		
当期末純資産残高				▲ 125	

固定資産附属明細表 (建築防災事業)

【住宅まちづくり部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	153	153	—	—	—	—
土地	—	153	153	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	108	57	51	—	—	51
土地	—	108	57	51	—	—	51
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	18	22	4	36	—	—	36
合 計	18	282	213	87	—	—	87

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 助成・啓発・指導・公権力型 部 局: 住宅まちづくり部
事業名: 建築防災事業

注記（事業別財務諸表：建築防災事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

密集市街地整備事業の推進、住宅・建築物の耐震化の促進及び宅地の耐震対策に関する業務等を実施しています。

(4)建築指導事業 (目) 建築指導費

事業の概要

開発・建築から完了検査までの審査等及び福祉のまちづくり、美しい景観づくりの推進、違反建築物の防止対策等を実施。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	137,170,000	1,231,000	28,000,000	70,416,000	37,523,000
決 算 額	100,996,719	1,335,320	10,000,000	71,082,180	18,579,219

事業の成果

■施策目標

(1) 建築基準指導

・建築基準法等の適正な執行を期するため、建築確認及び中間・完了検査、開発許可、宅地造成等規制法に基づく許可等により、建築物の安全確保や良好な市街地の形成等を図る。

(2) 福祉のまちづくり推進事業

・「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー法）」に基づき、市町村・各事業者等の関係者に対し、情報提供・助言を行うとともに、既存駅舎にエレベーターを整備する事業者に補助金を交付し、鉄道駅舎のバリアフリー化の推進を図る。

■施策成果

(1) - 1 建築基準法に基づく建築確認等の受理件数及び手数料

区分		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
建築確認（計画変更含む）申請（法第 6 条）	件 数	110 件	76 件	60 件
	手数料	5,376,000 円	4,781,000 円	3,390,000 円
中間検査申請（法第 7 条の 3）	件 数	44 件	44 件	28 件
	手数料	1,621,000 円	1,665,000 円	874,000 円
完了検査申請（法第 7 条）	件 数	83 件	60 件	46 件
	手数料	3,128,000 円	2,600,300 円	2,512,000 円
許可申請（法第 43 条他）	件 数	400 件	367 件	341 件
	手数料	15,495,000 円	12,793,000 円	12,443,000 円
認定申請（法第 55 条第 2 項他）	件 数	5 件	2 件	7 件
	手数料	485,200 円	66,000 円	1,222,400 円

(1) - 2 都市計画法に基づく開発許可、宅地造成等規制法に基づく許可等の受理件数及び手数料

区分		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
開発行為許可申請（法第 29 条）	件 数	106 件	94 件	85 件
	手数料	12,273,000 円	10,369,000 円	8,791,000 円
建築許可申請（法第 43 条第 1 項）	件 数	12 件	8 件	7 件
	手数料	277,300 円	74,900 円	67,200 円
開発登録簿写交付（法第 47 条第 5 項）	件 数	349 件	333 件	298 件
	手数料	190,230 円	169,830 円	164,220 円
開発許可不要等証明申請（規則第 60 条）	件 数	190 件	157 件	137 件
	手数料	912,000 円	753,000 円	657,600 円
宅地造成許可申請（法第 8 条）	件 数	19 件	12 件	7 件
	手数料	678,000 円	702,000 円	207,000 円

(2) 福祉のまちづくり推進事業

- ・市町村が基本構想を作成した重点整備地区内の既存鉄道駅舎にエレベーターを整備する事業者に対し、事業費の一部を補助した。（1 駅 1 基）

■主な個別事業

（単位：円）

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 建築基準指導費	53,464,000	50,466,639	建築基準法に基づく建築確認及び中間・完了検査、都市計画法に基づく開発許可、宅地造成等規制法に基づく許可等
2 福祉のまちづくり推進事業費	44,223,000	18,571,949	福祉のまちづくりを進めるため、国が定めた基本方針の目標を踏まえ、鉄道駅舎のバリアフリー化を推進 ※翌年度繰越額 24,500,000 円

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	149	120	29
現金預金	—	—	—	地方債	96	67	29
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	51	51	▲ 0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	2	2	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	1,401	1,478	▲ 78
その他流動資産	—	—	—	地方債	795	840	▲ 46
II 固定資産	8	10	▲ 2	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	605	635	▲ 30
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	2	3	▲ 2
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	1,549	1,598	▲ 49
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 1,541	▲ 1,588	47
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	47	70	▲ 23
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	3	5	▲ 2				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	5	5	—				
出資金	5	5	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	8	10	▲ 2	純資産の部合計	▲ 1,541	▲ 1,588	47
				負債及び純資産の部合計	8	10	▲ 2

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：建築指導事業

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	73	74	▲ 1
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	71	73	▲ 2
国庫支出金(行政費用充当)	1	1	0
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
2 行政費用	768	774	▲ 6
税連動費用	—	—	—
給与関係費	630	659	▲ 29
物件費	28	31	▲ 3
維持補修費	0	0	0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	39	28	11
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	2	2	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	51	50	1
退職手当引当金繰入額	18	5	13
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 695	▲ 701	5

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	8	9	▲ 1
地方債利息・手数料	8	9	▲ 1
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 8	▲ 9	1
通常収支差額	▲ 703	▲ 710	6
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 703	▲ 710	6
一般財源等配分調整額	734	735	▲ 1
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	30	25	5

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	73	74	▲ 1
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	71	73	▲ 2
国庫支出金(行政支出充当)	1	1	0
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
行政支出	797	798	▲ 1
税連動支出	—	—	—
給与関係費	730	740	▲ 10
物件費	28	31	▲ 3
維持補修費	0	0	0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	39	28	11
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	8	9	▲ 1
地方債利息・手数料	8	9	▲ 1
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 732	▲ 733	1

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 732	▲ 733	1
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	2	2	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	2	2	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 2	▲ 2	—
収支差額合計	▲ 734	▲ 735	1
一般財源等配分調整額	734	735	▲ 1
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 2,241	▲ 5,911	222	6,342	—	—	▲ 1,588
当期変動額	—	▲ 703	17	734	—	—	47
当期末残高	▲ 2,241	▲ 6,615	239	7,075	—	—	▲ 1,541

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 1,588	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	15				
小 計	15		15		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	32				
小 計	32		32		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	0				
小 計	0		0		
I～IIIの増減合計	47		47		
当期末純資産残高				▲ 1,541	

固定資産附属明細表 (建築指導事業)

【住宅まちづくり部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	10	—	—	10	7	2	3
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	10	—	—	10	7	2	3

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 助成・啓発・指導・公権力型 部 局: 住宅まちづくり部
事業名: 建築指導事業

注記（事業別財務諸表：建築指導事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

開発・建築から完了検査までの審査等及び福祉のまちづくり、美しい景観づくりの推進、違反建築物の防止対策等を実施しています。

(5) 公共建築事業 (目) 公共建築費

事業の概要

既存府有建築物の安全性・利便性の確保を図るための維持補修工事の実施、営繕工事の設計、工事監理等を実施するとともに、環境にやさしい建築物の整備を促進。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	685,476,000	22,729,000	0	4,517,000	658,230,000
決 算 額	587,205,070	7,184,000	0	4,481,120	575,539,950

事業の成果

■施策目標

(1) 府有建築物保全事業 (府有建築物補修事業)

- ・経年劣化・老朽化が進む既存府有建築物の安全性・利便性の確保を図るため、緊急的な補修を実施する。

(2) 府有建築物保全事業 (府有建築物補修事業(地震被害対応)・危険ブロック塀の安全対策事業)

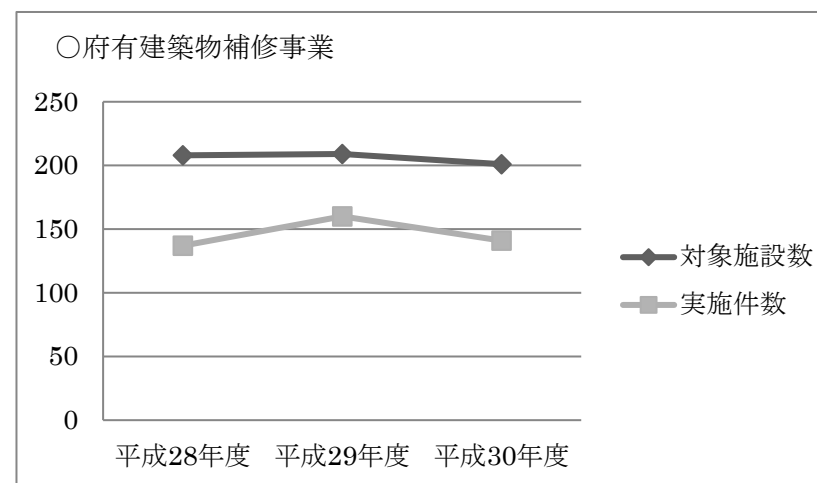
- ・大阪府北部を震源とする地震により被災した府有建築物(保全対象施設等)について、「地震被害対応(施設の破損・不具合箇所の補修)等」及び「危険ブロック塀の安全対策(撤去等)」を実施する。

■施策成果

(1) 府有建築物保全事業 (府有建築物補修事業)

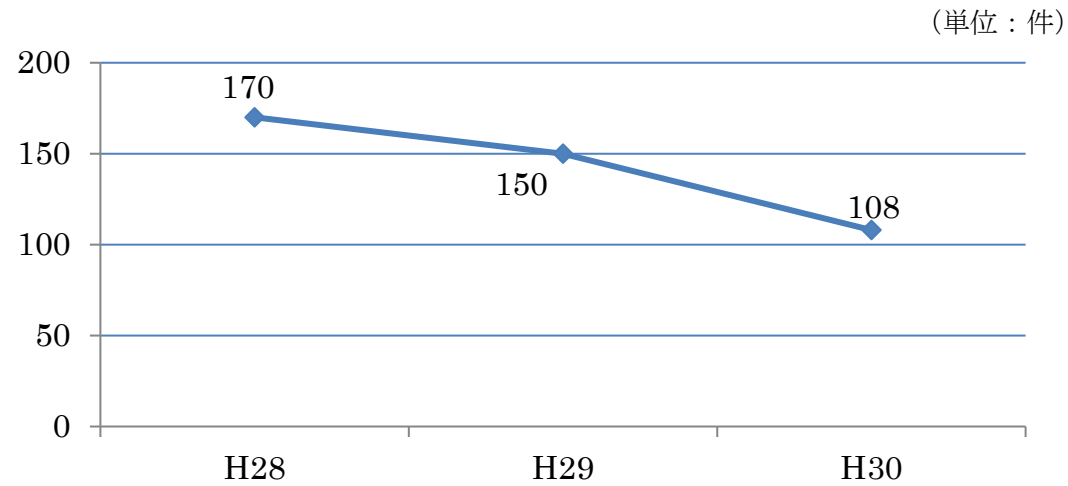
○対象施設数及び工事実施件数

		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
府有建築物 補修事業	対象施設数	208 施設	209 施設	201 施設
	実施件数	137 件	160 件	141 件



《参考》

○公共建築室の工事発注状況



【大阪府南警察署島之内別館（仮称）新築工事】

(2) 府有建築物保全事業 (府有建築物補修事業(地震被害対応)・危険ブロック塀の安全対策事業)

○工事実施件数及び執行金額

平成30年度		実施件数	執行金額
大阪府北部を震源とする地震による被害対応(補正予算)	地震被害対応	10 施設	16,499,160 円
	危険ブロック塀の安全対策	7 施設	20,301,369 円

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 府有建築物保全事業費	318,232,000	245,174,058	経年劣化・老朽化が進む既存府有建築物の安全性・利便性の確保を図るため、緊急的な補修を実施 また、大阪府北部を震源とする地震により被災した府有建築物(保全対象施設等)について、施設の補修及び危険ブロック塀の安全対策(撤去等)を実施 ※翌年度繰越額 24,800,000円
2 府有建築物営繕設計監督事業費	366,611,000	341,801,140	営繕工事の設計、工事監理等を委託

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	52	47	4
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	50	47	4
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	1	1	0
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	584	557	26
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	6	2	5	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	579	557	22
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	4	—	4
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	635	605	30
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	▲ 629	▲ 603	▲ 26
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 26	42	▲ 68
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	5	1	5				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	1	1	—				
出資金	1	1	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	6	2	5	純資産の部合計	▲ 629	▲ 603	▲ 26
				負債及び純資産の部合計	6	2	5

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	13	14	▲ 2
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	7	—	7
財産収入	0	—	0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	5	14	▲ 9
2 行政費用	942	784	158
税連動費用	—	—	—
給与関係費	567	543	25
物件費	56	62	▲ 6
維持補修費	200	145	55
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	1	1	▲ 0
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	50	47	4
退職手当引当金繰入額	68	▲ 14	82
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	1	▲ 1
行政収支差額	▲ 929	▲ 770	▲ 160

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 929	▲ 770	▲ 160
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	12	—	12
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	0	—	0
災害復旧費	12	—	12
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	▲ 12	—	▲ 12
当期収支差額	▲ 942	▲ 770	▲ 172
一般財源等配分調整額	916	812	104
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 26	42	▲ 68

事業類型：社会資本整備型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：公共建築事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	13	14	▲ 1
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	7	—	7
財産収入	0	—	0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	5	14	▲ 9
行政支出	915	825	91
税連動支出	—	—	—
給与関係費	660	618	42
物件費	56	62	▲ 6
維持補修費	200	145	55
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	12	—	12
災害復旧費	12	—	12
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 915	▲ 811	▲ 104

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 915	▲ 811	▲ 104
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	1	1	0
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	1	1	0
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 1	▲ 1	▲ 0
収支差額合計	▲ 916	▲ 812	▲ 104
一般財源等配分調整額	916	812	104
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 1,227	▲ 6,451	—	7,075	—	—	▲ 603
当期変動額	—	▲ 942	—	916	—	—	▲ 26
当期末残高	▲ 1,227	▲ 7,392	—	7,991	—	—	▲ 629

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 603	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	5				
小 計	5		5		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		26			
小 計		26	▲ 26		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		4			
小 計		4	▲ 4		
I～IIIの増減合計	5	30	▲ 26		
当期末純資産残高				▲ 629	

事業類型：社会資本整備型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：公共建築事業

固定資産附属明細表 (公共建築事業)

【住宅まちづくり部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	4	5	4	5	0	1	5
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	385	385	—	—	—	—
合 計	4	391	389	5	0	1	5

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

注記（事業別財務諸表：公共建築事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

既存府有建築物の安全性・利便性の確保を図るための維持補修工事の実施、営繕工事の設計、工事監理等を実施するとともに、環境にやさしい建築物の整備を促進します。

事業類型：社会資本整備型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：公共建築事業

(6) 居住企画事業 (目) 住宅供給促進費

事業の概要

居住に係る施策の企画調整、市町村営住宅の建設・管理の指導監督及び大阪府住宅供給公社の業務の指導監督等を実施。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	1,248,942,000	458,510,000	0	66,095,000	724,337,000
決 算 額	1,148,883,917	452,954,439	0	62,290,821	633,638,657

事業の成果

■施策目標

(1) 大阪府住宅供給公社事業

- ・利子補給等の実施により、公社の経営改善を図るとともに公社賃貸住宅における住環境整備を促進する。

(2) 住宅企画指導事業〔空家等を積極的に活用した地域の価値・魅力の向上〕

- ・「空家総合戦略・大阪」に掲げた目標達成に向け、市町村における空家等対策の促進と中古住宅流通市場、リフォーム・リノベーション市場の環境整備・活性化に向けた取組みを進める。

(目標：平成30年度までに全43市町村の空家等対策計画等の策定など)

(3) 住宅企画指導事業〔住宅確保要配慮者の居住の安定確保〕

- ・耐震性能等一定の質を備えた住宅確保要配慮者向けあんぜん・あんしん賃貸住宅の登録促進を図るなど、住宅確保要配慮者が安心して住まいを確保できる環境整備に向け、行政と民間が連携した取組みを進める。

(目標：令和7年度末までにあんぜん・あんしん賃貸住宅の登録戸数20,000戸)

(4) 大阪版被災住宅無利子融資事業

- ・大阪府北部を震源とする地震及び平成30年台風第21号等により被害を受けた住宅の補修にかかる費用について、金融機関と連携して無利子による融資を行い被災住宅の早期復旧を促進する。

■施策成果

(1) 大阪府住宅供給公社事業

- ・公社では、平成 20 年 6 月に策定した「自立に向けた 10 年の取り組み」に基づき借入金の縮減など、財務の健全化などが着実に進んでおり、平成 30 年度からは建替事業を再開している。なお平成 25 年度をもって公社賃貸住宅に対する建替資金の新規貸付は終了しており、平成 30 年度は貸付金の償還を（H30：元金 556,887,568 円、利息 126,585,220 円）受けた。

(2) 住宅企画指導事業〔空家等を積極的に活用した地域の価値・魅力の向上〕

- ・「リノベーションまちづくりアドバイザー紹介事業」の運用を開始するとともに、空家等対策計画の策定等に向け市町村への働きかけを実施し、特定空家等に対応するための体制整備が概ね完了した。
- ・令和元年度から 3 年間の空家等対策の方向性と具体的な取組みを明示した「空家総合戦略・大阪 2019」を策定した（H31.3）。

(3) 住宅企画指導事業〔住宅確保要配慮者の居住の安定確保〕

- ・住宅確保要配慮者が安心して住まいを確保できる環境整備に取り組むため、「あんぜん・あんしん賃貸住宅登録制度」の登録に向け、多数の住宅を所有する事業者や不動産店である協力店への働きかけを実施した。
- ・「大阪府賃貸住宅供給促進計画」を改正し（H30.12）、シェアハウス等を対象にした登録住宅の面積基準を緩和した。
- ・居住支援体制整備促進事業について、8 事業者を事業採択。これらの活動を成果としてとりまとめ、報告会を開催した（H31.3）。
住宅セーフティネット法に基づく住宅登録数：5,399 戸（H30 年度末）

(4) 大阪版被災住宅無利子融資事業

- ・一部損壊以上の被災した住宅の補修工事を対象に、金融機関の協力のもと府民の利息負担のない「大阪版被災住宅無利子融資制度」を創設し（H30.7）被災住宅の早期復旧に努めた。なお、受付期間を令和 2 年 3 月末まで期間延長した。
申込件数：1,290 件（H30 年度末）

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 優良賃貸住宅供給促進事業費	972,946,000	928,158,270	安心して生活できる良好な居住環境を備えた民間賃貸住宅の供給を促進するためにこれまで認定した民間賃貸住宅を対象に、家賃補助等を実施
2 民間賃貸住宅等建設促進事業費	50,565,000	50,565,000	住宅融資関連各種制度に基づき民間資金の円滑な導入を図り、府内への定住促進や優良な賃貸住宅の供給を促進することで、府民が安心して暮らせる住まいとまちづくりを推進
3 大阪府住宅供給公社事業費	144,053,000	136,887,812	大阪府住宅供給公社に対し、利子補給、損失補償等を実施

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	570	568	3	I 流動負債	3,909	6,258	▲ 2,349
現金預金	—	—	—	地方債	3,876	6,226	▲ 2,350
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	21	21	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	33	32	1
その他未収金	21	21	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 11	▲ 11	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	560	557	3	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	21,552	20,532	1,021
その他流動資産	—	—	—	地方債	21,191	20,154	1,037
II 固定資産	28,235	28,795	▲ 560	長期借入金	—	—	—
事業用資産	3,981	3,981	▲ 0	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	3,981	3,981	▲ 0	その他長期借入金	—	—	—
土地	3,981	3,981	—	退職手当引当金	361	377	▲ 16
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	0	0	▲ 0	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	25,461	26,790	▲ 1,329
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	3,345	2,573	772
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	772	544	227
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	24,254	24,814	▲ 560				
出資金	54	54	—				
法人等出資金	54	54	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	24,200	24,760	▲ 560				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	28,806	29,363	▲ 557	純資産の部合計	3,345	2,573	772
				負債及び純資産の部合計	28,806	29,363	▲ 557

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：居住企画事業

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	638	543	95
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	3	5	▲ 1
国庫支出金(行政費用充当)	494	380	113
財産収入	14	14	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	127	144	▲ 17
2 行政費用	1,498	1,608	▲ 109
税運動費用	—	—	—
給与関係費	367	378	▲ 11
物件費	14	12	2
維持補修費	3	4	▲ 1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1,070	1,133	▲ 63
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	0	0	▲ 0
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	33	32	1
退職手当引当金繰入額	12	48	▲ 35
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 860	▲ 1,064	204

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	221	284	▲ 63
地方債利息・手数料	221	284	▲ 63
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 221	▲ 284	63
通常収支差額	▲ 1,081	▲ 1,348	267
特別収支の部			
1 特別収入	262	154	108
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	154	▲ 154
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	262	—	262
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	262	154	108
当期収支差額	▲ 819	▲ 1,194	375
一般財源等配分調整額	218	606	▲ 389
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 602	▲ 588	▲ 14

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	638	543	95
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	3	5	▲ 1
国庫支出金(行政支出充当)	494	380	113
財産収入	14	14	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	127	144	▲ 17
行政支出	1,514	1,575	▲ 60
税連動支出	—	—	—
給与関係費	428	425	2
物件費	14	12	2
維持補修費	3	4	▲ 1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1,070	1,133	▲ 63
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	221	284	▲ 63
地方債利息・手数料	221	284	▲ 63
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 1,097	▲ 1,315	218

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	930	789	141
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	154	▲ 154
財産収入	323	—	323
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付元金回収収入	607	635	▲ 28
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	51	80	▲ 30
公共施設等整備支出	—	0	▲ 0
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	51	80	▲ 29
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	879	709	170
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 218	▲ 606	389
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 218	▲ 606	389
一般財源等配分調整額	218	606	▲ 389
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 2,166	▲ 11,416	5,998	10,156	—	—	2,573
当期変動額	—	▲ 819	1,373	218	—	—	772
当期末残高	▲ 2,166	▲ 12,235	7,371	10,374	—	—	3,345

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				2,573	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		0			
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	753				大阪府住宅供給公社貸付金の減 -557 地方債の償還等により +1,313
小 計	753	0	753		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	16				
小 計	16		16		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	3				
②その他の負債(資産を伴わないもの)		1			
小 計	3	1	2		
I～IIIの増減合計	772	1	772		
当期末純資産残高				3,345	

固定資産附属明細表 (居住企画事業)

【住宅まちづくり部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	3,981	323	323	3,981	0	0	3,981
土地	3,981	323	323	3,981	-	-	3,981
建物	-	-	-	-	-	-	-
工作物	0	-	-	0	0	0	0
立木竹	-	-	-	-	-	-	-
船舶	-	-	-	-	-	-	-
浮標等	-	-	-	-	-	-	-
航空機	-	-	-	-	-	-	-
インフラ資産	-	-	-	-	-	-	-
土地	-	-	-	-	-	-	-
建物	-	-	-	-	-	-	-
工作物	-	-	-	-	-	-	-
重要物品	-	-	-	-	-	-	-
図書	-	-	-	-	-	-	-
リース資産	-	-	-	-	-	-	-
ソフトウェア	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	-	-	-	-
合 計	3,981	323	323	3,981	0	0	3,981

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	-	-	-	-	-
地上権	-	-	-	-	-
特許権等	-	-	-	-	-
インフラ資産	-	-	-	-	-
地上権	-	-	-	-	-
特許権等	-	-	-	-	-
合 計	-	-	-	-	-

事業類型: 助成・啓発・指導・公権力型 部 局: 住宅まちづくり部
事業名: 居住企画事業

注記（事業別財務諸表：居住企画事業）

1. 偶発債務

(1) 債務保証または損失補償に係る債務負担行為のうち、履行すべき額が未確定なもの

主なもの

事項	期間	支出予定額
平成 30 年度大阪府住宅供給公社事業損失補償 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和元年度 ～ 令和 12 年度	16 億 89 百万円の借入金の 元金及び利子並びに清算金
平成 29 年度大阪府住宅供給公社事業損失補償 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和元年度 ～ 令和 11 年度	48 億 74 百万円の借入金の 元金及び利子並びに清算金
平成 28 年度大阪府住宅供給公社事業損失補償 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和元年度 ～ 令和 10 年度	38 億 27 百万円の借入金の 元金及び利子並びに清算金
平成 27 年度大阪府住宅供給公社事業損失補償 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和元年度 ～ 令和 9 年度	46 億 57 百万円の借入金の 元金及び利子並びに清算金
平成 26 年度大阪府住宅供給公社事業損失補償 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和元年度 ～ 令和 8 年度	181 億 87 百万円の借入金の元 金及び利子並びに清算金
平成 25 年度大阪府住宅供給公社事業損失補償 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和元年度 ～ 令和 7 年度	6 億 4 0 百万円の借入金の 元金及び利子並びに清算金
平成 24 年度大阪府住宅供給公社事業損失補償 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和元年度 ～ 令和 6 年度	14 億 8 百万円の借入金の 元金及び利子並びに清算金

2. 追加情報

(1) 利子補給等に係る債務負担行為の翌年度以降の支出予定額

主なもの

事項	期間	支出予定額
大阪府住宅供給公社賃貸住宅建設等資金融資利子補給 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和元年度	1億14百万円
平成30年度大阪版被災住宅無利子融資事業住宅補修 資金融資利子補給 【一般会計・住宅まちづくり部・居住企画事業】	令和元年度 ～ 令和11年度	3億25百万円

(2) その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

居住に係る施策の企画調整、市町村営住宅の建設・管理の指導監督及び大阪府住宅供給公社の業務の指導監督等を実施しています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：居住企画事業

(7)府営住宅事業 (8)東日本大震災等被災者支援事業 (9)熊本地震等被災者支援事業

(目) 府営住宅費 (目) 防災総務費

事業の概要

府営住宅は、住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃の賃貸住宅を供給することにより、府民の生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的としている。これらの住宅への入居事務・維持管理等の業務を実施（平成30年度末管理戸数：121,898戸）。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳					
		国 庫	繰入金	繰越金	起債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	129,559,835,500	23,173,461,000	18,086,056,000	5,396,563,200	38,240,000,000	44,611,368,000	52,387,300
決 算 額	115,658,156,676	17,905,552,000	16,128,657,962	5,396,563,201	38,047,000,000	44,008,200,676	23,241,724

※歳入歳出差引残額 5,851,058,887 円は翌年度へ繰越

事業の成果

■施策目標

- ・「大阪府営住宅ストック総合活用計画」に基づき、多様な人々が住まい、訪れる居住魅力あふれる大阪のまちづくりに向け、「良質なストックの形成と有効活用」を図ることにより、入居者だけでなく地域の人々にとっての「活力・魅力」と「安全・安心」を創造する。

■施策成果

(1) 市町と連携し、魅力ある地域づくりや地域の活力の創出

- ・全38市町と設置した「まちづくり協議の場」において、府営住宅ストックを活用したまちづくりの検討・協議を実施した。
- ・地元市町と協議のうえ、前年度に引続き、空室を子育て支援等（16団地）に活用した。
- ・平成27年8月、平成28年4月、平成29年4月の大阪市への府営住宅移管に引き続き、平成30年4月に大阪市、大東市への移管を実施した。
(大阪市：432戸、大東市：144戸)

(2) 入居者だけではなく、地域に暮らす人々の安全・安心の向上

- ・府営住宅の復旧、建替え、改修等の事業を適切に選択し、良質な府営住宅ストックを形成した。

○大阪府北部を震源とする地震及び平成30年台風第21号により被災した府営住宅の復旧、ブロック塀の安全対策等

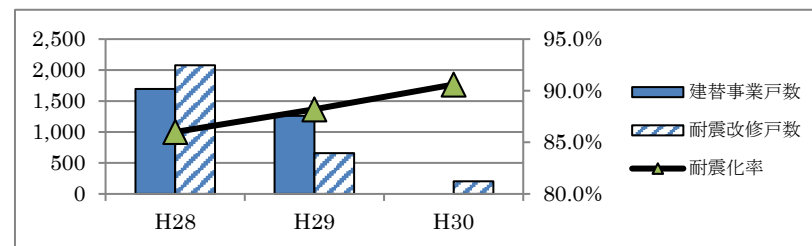
	平成30年度（補正予算）	
	実施件数	執行金額
府営住宅の復旧等	313 団地	15.1 億円
ブロック塀の撤去等	18 団地	1.2 億円

○平成 30 年度末の府営住宅耐震化（目標：令和 7 年度末までに 98%以上）

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
建替事業戸数	1,696 戸	1,261 戸	0 戸
耐震改修戸数	2,078 戸	660 戸	205 戸
耐震化率	86.0%	88.2%	90.6%

※平成 27 年 8 月、平成 28 年 4 月及び平成 29 年 4 月に大阪市へ移管

※平成 30 年 4 月に大阪市、大東市へ移管

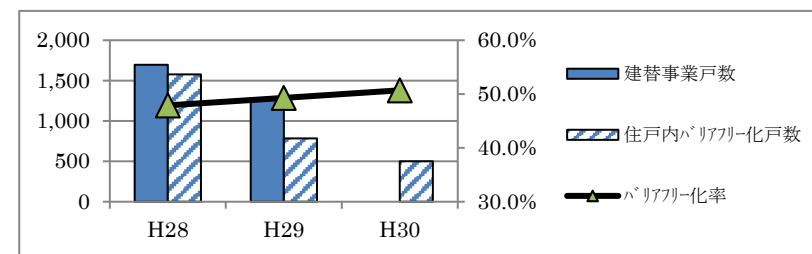


○平成 30 年度末の府営住宅バリアフリー化（目標：令和 7 年度末までに 65%以上）

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
建替事業戸数	1,696 戸	1,261 戸	0 戸
住戸内バリアフリー化戸数	1,578 戸	785 戸	500 戸
バリアフリー化率	47.9%	49.3%	50.7%

※平成 27 年 8 月、平成 28 年 4 月及び平成 29 年 4 月に大阪市へ移管

※平成 30 年 4 月に大阪市、大東市へ移管



(3) 経営の自律化の推進

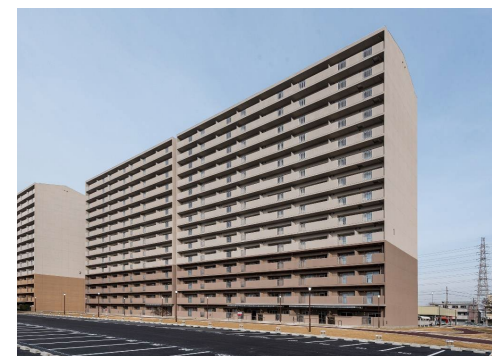
- ・歳入確保に向け、活用用地の売却等を計画的に実施した。

(吹田藤白台住宅活用用地売却収入 25.7 億円 ほか)

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
不動産売払収入実績	56.6 億円	66.7 億円	49.4 億円

- ・滞納者への対策を強化

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
家賃収納率	98.01%	97.90%	96.56%



【建設事業（建替）】
堺新金岡 2 丁 3 番住宅

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
【大阪府営住宅事業特別会計】			
1 職員費	1,214,954,000	1,205,588,688	職員の給料、職員手当等
2 総務費	4,329,059,000	4,284,162,218	大阪府営住宅事業特別会計に必要な事務費や市町村交付金等にかかる経費
3 公債管理特別会計繰出金	53,579,836,000	53,579,832,959	地方債の償還等にかかる公債管理特別会計への繰出
4 管理費	12,032,272,000	6,652,058,974	府営住宅の適正な管理のための管理事務費、計画修繕費等の維持管理費及び耐震性の低い住宅において改修の施工性や住宅経営上の観点等から入居者への適切な対応を図りながら行う用途廃止にかかる経費 ※翌年度繰越額 4,394,228,000円
5 管理委託料	11,925,181,000	10,145,356,547	府営住宅の適正な管理のための府営住宅指定管理者との管理運営業務契約に基づく管理運営委託経費及び維持修繕費等の維持管理にかかる経費（被災した府営住宅の復旧、ブロック塀の安全対策等を含む） ※翌年度繰越額 977,361,940円
6 用地活用推進事業費	80,832,000	40,885,502	府営住宅等の建替等に伴い生み出した用地において、民間の企画力・資金力を有効に活用しながら、多様な住宅や地域の活性化につながる施設を導入するなど、用地の効率的な活用を行うとともに、敷地等の適正な管理を行うための経費
7 建設事業費	26,284,290,000	22,407,444,313	耐震化をはじめ、良好な居住環境を備えた府営住宅の建設等整備を行うための経費 ※翌年度繰越額 3,322,148,000円
8 民活整備費	4,055,500,000	3,376,596,504	民間事業者の企画力・技術力等を活用した「民活手法」を導入し、民間による住宅や施設と一体的な整備を行うための経費 ※翌年度繰越額 656,142,000円

9	耐震改修事業費	848,859,000	541,368,560	既存府営住宅の耐震改修工事を行うための経費 ※翌年度繰越額 67,429,000 円
10	既存中層住宅エレベーター設置 事業費	6,195,439,200	4,839,715,466	既存府営住宅を良質なストックとするために、既存中層住宅にエレベーターを設置するための経費 ※翌年度繰越額 1,147,502,000 円
11	府営住宅整備基金積立金	8,960,226,000	8,561,905,221	府営住宅の用地取得及び既存府営住宅の整備のため、用地処分金等を府営住宅整備基金へ積み立てるもの

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	9,728	9,057	671	I 流動負債	40,792	39,480	1,312
現金預金	5,851	5,397	454	地方債	40,673	39,362	1,311
歳計現金等	5,851	5,397	454	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	4,757	4,413	344	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	94	92	2
その他未収金	4,757	4,413	344	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 879	▲ 752	▲ 127	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	25	25	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	264,972	267,683	▲ 2,711
その他流動資産	—	—	—	地方債	263,726	266,352	▲ 2,626
II 固定資産	680,776	677,234	3,543	長期借入金	—	—	—
事業用資産	645,404	643,792	1,612	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	645,404	643,792	1,612	その他長期借入金	—	—	—
土地	163,255	165,972	▲ 2,717	退職手当引当金	1,175	1,235	▲ 60
建物	470,344	466,887	3,456	その他引当金	—	—	—
工作物	11,805	10,932	873	リース債務	71	96	▲ 25
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	305,764	307,163	▲ 1,398
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	384,740	379,128	5,612
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	5,612	11,567	▲ 5,955
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	96	121	▲ 25				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	14,764	14,738	26				
投資その他の資産	20,513	18,583	1,930				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	20,513	18,581	1,932				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	20,513	18,581	1,932				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	2	▲ 2				
資産の部合計	690,505	686,291	4,214	純資産の部合計	384,740	379,128	5,612
				負債及び純資産の部合計	690,505	686,291	4,214

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	52,776	64,308	▲ 11,533
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	4	6	▲ 3
使用料及び手数料	35,604	36,020	▲ 416
国庫支出金(行政費用充当)	3,509	4,623	▲ 1,115
財産収入	333	320	13
寄附金	—	—	—
繰入金	9,499	20,076	▲ 10,578
特別会計繰入金	9,499	20,076	▲ 10,578
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	3,827	3,262	565
2 行政費用	97,673	114,835	▲ 17,161
税連動費用	—	—	—
給与関係費	1,126	1,146	▲ 20
物件費	10,041	10,047	▲ 6
維持補修費	9,225	9,707	▲ 482
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	4,867	4,789	78
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	51,398	68,754	▲ 17,356
減価償却費	20,405	19,943	461
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	483	280	203
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	94	92	2
退職手当引当金繰入額	36	72	▲ 37
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	0	4	▲ 4
行政収支差額	▲ 44,898	▲ 50,526	5,629

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	3	2	1
受取利息及び配当金	3	2	1
2 金融費用	2,287	2,790	▲ 503
地方債利息・手数料	2,287	2,789	▲ 503
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	0	0	0
金融収支差額	▲ 2,284	▲ 2,787	504
通常収支差額	▲ 47,181	▲ 53,314	6,132
特別収支の部			
1 特別収入	23,907	17,805	6,101
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	14,397	11,301	3,096
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	3,112	6,498	▲ 3,386
過年度修正益	6,398	6	6,391
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	10,565	5,996	4,569
固定資産売却損	—	32	▲ 32
固定資産除却損	74	124	▲ 50
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	1,235	14	1,221
その他特別費用	9,255	5,825	3,430
特別収支差額	13,342	11,810	1,532
当期収支差額	▲ 33,839	▲ 41,504	7,665
一般財源等配分調整額	▲ 5	2	▲ 7
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 33,844	▲ 41,502	7,658

事業類型: 施設運営型 部 局: 住宅まちづくり部
事業名: 府営住宅事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	52,076	63,965	▲ 11,889
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	4	6	▲ 3
使用料及び手数料	35,112	35,919	▲ 806
国庫支出金(行政支出充当)	3,509	4,623	▲ 1,115
財産収入	333	320	13
寄附金	—	—	—
繰入金	9,499	20,076	▲ 10,578
特別会計繰入金	9,499	20,076	▲ 10,578
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	3,619	3,020	599
行政支出	78,930	97,184	▲ 18,254
税連動支出	—	—	—
給与関係費	1,218	1,217	1
物件費	10,041	10,047	▲ 6
維持補修費	9,225	9,707	▲ 482
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	4,867	4,789	78
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	53,580	71,425	▲ 17,845
金融収入	3	2	1
受取利息及び配当金	3	2	1
金融支出	105	119	▲ 14
地方債利息・手数料	105	119	▲ 14
他会計借入金利息等	0	0	0
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 26,956	▲ 33,336	6,381

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	25,970	23,376	2,593
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	14,397	11,301	3,096
財産収入	4,941	6,667	▲ 1,726
基金繰入金(取崩額)	6,630	5,409	1,221
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	6,630	5,409	1,221
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	2	0	2
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	36,576	25,563	11,013
公共施設等整備支出	28,014	22,148	5,866
基金積立金	8,562	3,415	5,147
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	8,562	3,415	5,147
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	0	—	0
投資活動収支差額	▲ 10,607	▲ 2,186	▲ 8,420
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 37,562	▲ 35,523	▲ 2,039
III 財務活動			
財務活動収入	38,047	36,179	1,868
地方債	38,047	36,179	1,868
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	25	1	24
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	25	1	24
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	38,022	36,178	1,844
収支差額合計	459	655	▲ 195
一般財源等配分調整額	▲ 5	2	▲ 7
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	5,397	4,740	657
形式収支	5,851	5,397	454
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	5,851	5,397	454

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	405,825	▲ 327,902	315,312	▲ 11,230	—	2,876	379,128
当期変動額	—	▲ 33,839	39,456	▲ 5	—	—	5,612
当期末残高	405,825	▲ 361,742	354,768	▲ 11,235	—	2,876	384,740

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加ー減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				379,128	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	2,843				事業実施等による資産の増 +29,093 管理する資産の減価償却 -18,213 資産の移管による減 -9,242 地方債の償還等により +1,205
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	2,015				基金の取崩し +1,932 地方債の償還等により +83
小 計	4,858		4,858		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	85				
小 計	85		85		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	671				歳計現金等の増 +454 未収金の増 +344 不納欠損引当金の減 -127
②その他の負債(資産を伴わないもの)		2			
小 計	671	2	669		
I ~ IIIの増減合計	5,614	2	5,612		
当期末純資産残高				384,740	

事業類型：施設運営型 部 局：住宅まちづくり部

固定資産附属明細表 (府営住宅事業)

【住宅まちづくり部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	1,162,621	48,249	24,884	1,185,986	540,582	29,621	645,404
土地	165,972	3,136	4,971	164,138	883	883	163,255
建物	965,379	42,414	18,781	989,012	518,668	27,590	470,344
工作物	31,270	2,698	1,132	32,836	21,031	1,148	11,805
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	123	—	—	123	28	25	96
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	14,738	33,710	33,684	14,764	—	—	14,764
合 計	1,177,483	81,959	58,568	1,200,874	540,610	29,646	660,264

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

注記（事業別財務諸表・府営住宅事業）

1. 追加情報

（1）固定資産の減損の状況

（行政財産）

減損の兆候があるもの（減損を認識した場合を除く）

用途	種類	場所	帳簿価額（円）	減損の兆候の概要	複数の固定資産を一体として行政サービスを提供するものと認められた理由	減損を認識しない根拠
府営住宅 桃山台3丁 外1住宅	土地	—	229,632,000	使用低下の見込み（耐震改修による募集制限等）	—	（耐震改修後）回復の見込み
	建物		677,575,160		一体として府営住宅としての用を成しているため	
	工作物		8			
府営住宅 狭山 外27住宅	土地	—	22,666,784,248	使用低下の見込み（一部用途廃止予定）	—	使用を継続
	建物		17,365,837,964		一体として府営住宅としての用を成しているため	
	工作物		159,423,058			
府営住宅 竹城台第3 外16住宅	土地	—	9,084,100,293	使用低下の見込み（建替えによる募集制限等）	—	（建替え後）回復の見込み
	建物		70,272,487,559		一体として府営住宅としての用を成しているため	
	工作物		5,496,257,157			

事業類型：施設運営型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：府営住宅事業

事業類型：施設運営型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：府営住宅事業

用途	種類	場所	帳簿価額（円）	減損の兆候の概要	複数の固定資産を一体として行政サービスを提供するものと認めた理由	減損を認識しない根拠
府営住宅 新千里北 外1住宅	土地	—	1,228,608,354	使用低下の見込み（建替え・耐震改修による募集制限等）	—	（建替え・耐震改修後）回復の見込み
	建物		4,279,133,972			
	工作物		186,035,439			

減損を認識したもの

用途	種類	場所	減損前の帳簿価額（円）	減損に至った経緯	減損損失額（円）	減損後の帳簿価額（円）	減損損失額の算出方法の概要	
							帳簿価額と比較する正味売却価額・使用価値相当額の別とその算出方法	摘要
府営住宅 門真・門真千石 西町	土地	門真市千石東町、千石西町	878,045,481	使用終了（移管）	878,045,470	11	移管に伴う無償譲渡のため0	帳簿価額を備忘価額の11円まで減額
	建物		6,550,660,649		6,550,660,599	50		帳簿価額を備忘価額の50円まで減額
	工作物		432,844,883		432,844,855	28		帳簿価額を備忘価額の28円まで減額
府営住宅 門真四宮	土地	門真市北岸和田2丁目	4,983,040	使用終了（移管）	4,983,032	8	移管に伴う無償譲渡のため0	帳簿価額を備忘価額の8円まで減額
	建物		1,374,523,950		1,374,523,940	10		帳簿価額を備忘価額の10円まで減額
	工作物		617,189		617,186	3		帳簿価額を備忘価額の3円まで減額

(2) その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

府営住宅の企画・整備・運営・管理等を行っています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

○ 門真市内における府営住宅の市への移管に伴い固定資産等評価損（減損）（9,242 百万円（注））を計上しています。

（注）平成 27 年度以降に各市に移管した大阪府営住宅に係る地方債については、それらを償還するまで、引き続き大阪府の負債として計上しますが、当該地方債の元利償還金等相当額については、「大阪府営住宅事業の移管に関する協定書」等に基づき、毎年度、市が負担することとなっています（元金相当額 大阪市 48,777 百万円、大東市 858 百万円、門真市 2,634 百万円：地方債（発行済）の令和元年度以降負担分（地方交付税措置相当分等を除く））。

○ 府営住宅事業特別会計の地方債の元利償還については、当該償還金額を一旦公債管理特別会計に繰り出し、公債管理特別会計から引受機関に償還を行っています。また、地方債に係る減債基金への積立及び元金償還のための取崩しについても、公債管理特別会計を通じて行っています。キャッシュフロー計算書に記載の繰入金 9,499 百万円は減債基金からの取崩しによるもので、繰出金 53,580 百万円の内訳は、元利償還及び手数料 39,637 百万円、減債基金積立金 13,943 百万円となっています。

○ 大阪府の新公会計制度における地方債残高については、毎年度の元金償還相当額を公債管理特別会計に移し替えて表示するなど、各会計別の実残高とは異なっています。なお、本会計の実残高は 344,793 百万円です。詳しくは、公債管理特別会計の注記「地方債残高及び減債基金の表示」をご覧ください。

○ この他、歳入歳出外現金として府営住宅使用者保証金及び府営住宅駐車場使用者保証金等を別途管理しています。

年度末現在高の主なものとして、府営住宅使用者保証金 6,057 百万円、府営住宅駐車場使用者保証金 889 百万円となっております。

事業類型：施設運営型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：府営住宅事業

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産				I 流動負債			
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	—	—	—
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	—	—	—
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	—	—	—
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	—	—	—
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部	—	—	—
無形固定資産	—	—	—	純資産	—	—	—
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	—	—	—
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	—	—	—
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	—	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	0	▲ 0
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
2 行政費用	20	0	20
税連動費用	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	—	0	▲ 0
維持補修費	20	—	20
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	—	—	—
退職手当引当金繰入額	—	—	—
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 20	0	▲ 20

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 20	0	▲ 20
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 20	0	▲ 20
一般財源等配分調整額	20	▲ 0	20
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	—	—	—

事業類型: 助成・啓発・指導・公権力型 部 局: 住宅まちづくり部
事業名: 東日本大震災等被災者支援事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	—	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	0	▲ 0
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
行政支出	20	0	20
税連動支出	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	—	0	▲ 0
維持補修費	20	—	20
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 20	0	▲ 20

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 20	0	▲ 20
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 20	0	▲ 20
一般財源等配分調整額	20	▲ 0	20
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	—	▲ 0	—	0	—	—	—
当期変動額	—	▲ 20	—	20	—	—	—
当期末残高	—	▲ 20	—	20	—	—	—

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				—	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)					
小 計			—		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)					
小 計			—		
I～IIIの増減合計			—		
当期末純資産残高				—	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：東日本大震災等被災者支援事業

注記（事業別財務諸表：東日本大震災等被災者支援事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

東日本大震災等において被災した方々への支援を行っています。

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産				I 流動負債			
現金預金				地方債			
歳計現金等				短期借入金			
歳入歳出外現金				他会計借入金			
未収金				その他短期借入金			
税未収金				賞与等引当金			
その他未収金				未払金			
不納欠損引当金				支払保証債務			
基金				その他未払金			
財政調整基金				還付未済金			
減債基金				リース債務			
短期貸付金				その他流動負債			
貸倒引当金				II 固定負債			
その他流動資産				地方債			
II 固定資産				長期借入金			
事業用資産				他会計借入金			
有形固定資産				その他長期借入金			
土地				退職手当引当金			
建物				その他引当金			
工作物				リース債務			
立木竹				その他固定負債			
船舶				負債の部合計			
浮標等							
航空機				純資産の部			
無形固定資産				純資産			
地上権				(うち当期純資産増減額)			
特許権等							
インフラ資産							
有形固定資産							
土地							
建物							
工作物							
無形固定資産							
地上権							
特許権等							
重要物品							
図書							
リース資産							
ソフトウェア							
建設仮勘定							
投資その他の資産							
出資金							
法人等出資金							
公営企業会計出資金							
長期貸付金							
貸倒引当金							
基金							
減債基金							
減債基金借入金							
その他の基金							
その他基金借入金							
その他債権							
資産の部合計				純資産の部合計			
				負債及び純資産の部合計			

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：熊本地震等被災者支援事業

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	-	-	-
地方税	-	-	-
地方譲与税	-	-	-
市町村たばこ税府交付金	-	-	-
地方特例交付金	-	-	-
地方交付税	-	-	-
交通安全対策特別交付金	-	-	-
国民健康保険関係交付金	-	-	-
分担金及び負担金(行政費用充当)	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-
国庫支出金(行政費用充当)	-	-	-
財産収入	-	-	-
寄附金	-	-	-
繰入金	-	-	-
特別会計繰入金	-	-	-
公営企業会計繰入金	-	-	-
税諸収入	-	-	-
事業収入(特別会計)	-	-	-
その他行政収入	-	-	-
2 行政費用	-	-	-
税連動費用	-	-	-
給与関係費	-	-	-
物件費	-	-	-
維持補修費	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	-	-	-
国直轄事業負担金	-	-	-
繰出金	-	-	-
減価償却費	-	-	-
債務保証費	-	-	-
不納欠損引当金繰入額	-	-	-
貸倒引当金繰入額	-	-	-
賞与等引当金繰入額	-	-	-
退職手当引当金繰入額	-	-	-
その他引当金繰入額	-	-	-
その他行政費用	-	-	-
行政収支差額	-	-	-

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-
2 金融費用	-	-	-
地方債利息・手数料	-	-	-
地方債発行差金	-	-	-
他会計借入金利息等	-	-	-
金融収支差額	-	-	-
通常収支差額	-	-	-
特別収支の部			
1 特別収入	-	-	-
分担金及び負担金(公共施設等整備)	-	-	-
分担金及び負担金(災害復旧費)	-	-	-
国庫支出金(公共施設等整備)	-	-	-
国庫支出金(災害復旧費)	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-
過年度修正益	-	-	-
その他特別収入	-	-	-
2 特別費用	-	-	-
固定資産売却損	-	-	-
固定資産除却損	-	-	-
災害復旧費	-	-	-
過年度修正損	-	-	-
その他特別費用	-	-	-
特別収支差額	-	-	-
当期収支差額	-	-	-
一般財源等配分調整額	-	-	-
一般会計からの繰入金	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-
再計	-	-	-

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	—	—	—
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
行政支出	—	—	—
税連動支出	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	—	—	—

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	—	—	—
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	—	—	—
一般財源等配分調整額	—	—	—
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	—	▲ 1	—	1	—	—	—
当期変動額	—	—	—	—	—	—	—
当期末残高	—	▲ 1	—	1	—	—	—

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				—	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)					
小 計			—		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)					
小 計			—		
I～IIIの増減合計			—		
当期末純資産残高				—	

注記（事業別財務諸表：熊本地震等被災者支援事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

熊本地震等において被災した方々への支援を行っています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：熊本地震等被災者支援事業

(10)タウン推進事業 (目) タウン推進費

事業の概要

平成 23 年度末に廃止した地域整備事業会計の事業を引き継ぎ、南大阪湾岸地区（りんくうタウン）、阪南丘陵地区（阪南スカイタウン）等の産業用地及び住宅用地の管理、処分等を実施。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	70,158,000	0	0	40,800,000	29,358,000
決 算 額	45,465,893	0	0	41,173,118	4,292,775

事業の成果

■施策目標

- (1) 公園予定地を活用したりんくうタウンの活性化の実現
 - ・公園管理者や地元市町とともに民間活力による公園予定地の活用や地元市が行う公園整備の実現に向けて取り組み、りんくうタウンの活性化を図る。
- (2) りんくうタウンにおける分譲
 - ・りんくうタウンにおいて大阪府が保有する土地の分譲を推進する。

■施策成果

- (1) 公園予定地を活用したりんくうタウンの活性化の実現
 - ・泉佐野市域のうち、空港連絡道路南側においては平成 29 年度に公募により選定した開発運営事業を行う事業者と、土地貸付契約を平成 31 年 3 月に締結した。また、空港連絡道路北側においては泉佐野市が事業主体となつて行う公園予定地の活用に関して、泉佐野市より提出された事業計画書に基づき、平成 30 年 4 月及び平成 31 年 2 月に土地貸付契約を締結した。
- (2) りんくうタウンにおける分譲
 - ・主にホテルの用途として先着順による申込みを受け付けていた府有地 12,232.50 m²について、申込みのあった 1 社に 671,012 千円で平成 31 年 2 月に売却した。

公園予定地を活用したりんくうタウンの活性化の実現 (泉佐野市域)



りんくうタウンにおける分譲



■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 タウン管理費	44,245,000	32,327,820	タウン推進事業の所管に属する事務を実施
2 りんくうタウン事業費	6,877,000	2,788,689	りんくうタウンの府有財産に関する維持管理及び分譲業務用地にかかる土地不動産鑑定等を実施

《参考》

○りんくうタウン及び阪南スカイタウンにおける分譲・定期借地の契約状況（平成30年度末）

- ・りんくうタウンにおいては、平成15年度に本格導入した定期借地方式やインセンティブの活用により、計画面積219.3haの内、契約済面積217.8ha、契約率99.3%となっている。
- ・阪南スカイタウンにおいては、造成工事が終了し、計画面積101.9haの内、契約済面積96.3ha、契約率94.5%となっており、居住人口4,735人(1,663世帯)となっている。

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	5,548	6,596	▲ 1,048	I 流動負債	947	947	0
現金預金	—	—	—	地方債	922	922	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	3	3	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	24	25	▲ 0
その他未収金	3	3	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 3	▲ 3	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	1	—	1
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	11,809	12,751	▲ 943
その他流動資産	5,548	6,596	▲ 1,048	地方債	11,529	12,451	▲ 922
II 固定資産	32,865	35,014	▲ 2,149	長期借入金	—	—	—
事業用資産	1,567	1,587	▲ 20	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	1,567	1,587	▲ 20	その他長期借入金	—	—	—
土地	1,389	1,389	—	退職手当引当金	277	300	▲ 23
建物	177	196	▲ 20	その他引当金	—	—	—
工作物	2	2	▲ 0	リース債務	3	—	3
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	12,756	13,698	▲ 942
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	25,657	27,912	▲ 2,255
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 2,255	1,718	▲ 3,973
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	3	—	3				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	31,294	33,427	▲ 2,133				
出資金	12,321	14,454	▲ 2,133				
法人等出資金	2,003	4,101	▲ 2,098				
公営企業会計出資金	10,318	10,353	▲ 35				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	18,973	18,973	—				
資産の部合計	38,413	41,610	▲ 3,197	純資産の部合計	25,657	27,912	▲ 2,255
				負債及び純資産の部合計	38,413	41,610	▲ 3,197

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	1,180	870	311
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	1,143	241	902
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	37	628	▲ 591
2 行政費用	1,428	1,489	▲ 61
税連動費用	—	—	—
給与関係費	261	277	▲ 16
物件費	24	26	▲ 2
維持補修費	7	20	▲ 12
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	9	8	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	20	20	1
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	24	25	▲ 0
退職手当引当金繰入額	▲ 1	▲ 16	15
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	1,083	1,129	▲ 46
行政収支差額	▲ 247	▲ 619	371

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	0	21	▲ 21
地方債利息・手数料	0	21	▲ 21
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 0	▲ 21	21
通常収支差額	▲ 248	▲ 640	393
特別収支の部			
1 特別収入	0	1	▲ 1
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	0	1	▲ 1
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	2,098	7	2,091
固定資産売却損	—	7	▲ 7
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	0	—	0
その他特別費用	2,098	—	2,098
特別収支差額	▲ 2,098	▲ 6	▲ 2,092
当期収支差額	▲ 2,346	▲ 647	▲ 1,699
一般財源等配分調整額	▲ 832	▲ 477	▲ 354
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 3,177	▲ 1,124	▲ 2,053

事業類型：社会資本整備型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：タウン推進事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	1,180	870	311
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	1,143	241	902
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	37	628	▲ 591
行政支出	348	372	▲ 24
税連動支出	—	—	—
給与関係費	308	317	▲ 10
物件費	24	26	▲ 2
維持補修費	7	20	▲ 12
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	9	8	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	0	21	▲ 21
地方債利息・手数料	0	21	▲ 21
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	832	477	356

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	1	▲ 1
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	1	▲ 1
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	1	▲ 1
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	832	477	355
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	1	—	1
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	1	—	1
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 1	—	▲ 1
収支差額合計	832	477	354
一般財源等配分調整額	▲ 832	▲ 477	▲ 354
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	—	22,809	▲ 12,191	17,295	—	—	27,912
当期変動額	—	▲ 2,346	922	▲ 832	—	—	▲ 2,255
当期末残高	—	20,463	▲ 11,269	16,463	—	—	25,657

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				27,912	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		20			
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		1,207			リース資産の増により+4 法人等出資金の減等により-2,133 地方債の償還により+922
小 計		1,227	▲ 1,227		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	20				
小 計	20		20		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		1,048			完成土地の売却等により-1,048
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		1,048	▲ 1,048		
I～IIIの増減合計	20	2,275	▲ 2,255		
当期末純資産残高				25,657	

事業類型：社会資本整備型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：タウン推進事業

固定資産附属明細表 (タウン推進事業)

【住宅まちづくり部】

固定資産 (有形)

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	2,533	3	3	2,533	966	20	1,567
土地	1,389	—	—	1,389	—	—	1,389
建物	312	—	—	312	135	20	177
工作物	833	3	3	833	831	0	2
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	4	—	4	1	1	3
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	10	10	—	—	—	—
合 計	2,533	17	13	2,538	967	20	1,571

固定資産 (無形)

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

注記（事業別財務諸表：タウン推進事業）

1. 追加情報

(1) その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

平成 23 年度末に廃止した地域整備事業会計の事業を引き継ぎ、南大阪湾岸地区（りんくうタウン）、阪南丘陵地区（阪南スカイタウン）等の産業用地等の管理、処分等を行っています。

②事業に関し説明すべき固有の事項

○ 当年度における分譲の状況

	分譲収入額	分譲進捗率
南大阪湾岸地区	1,000百万円	65.1%
阪南丘陵地区	100百万円	31.9%
合計	1,100百万円	37.2%

(注) 分譲進捗率は、当年度までに分譲した面積を、各地区の平成 24 年度期首面積からまちづくり促進事業会計に現物出資した面積を除いた面積で除して算出しました。

○ 完成土地の状況

(単位：百万円)

	前年度末残高	当年度減少額				当年度末残高
		出資返還による増	分譲による減	出資による減	棚卸資産評価損	
南大阪湾岸地区	2,381	0	▲970	0	▲1	1,410
阪南丘陵地区	4,215	35 (注)	▲77	0	▲35	4,138
合計	6,596	35	▲1,047	0	▲36	5,548

(注) 出資は、まちづくり促進事業会計への現物出資です。

事業類型：社会資本整備型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：タウン推進事業

○ 地方債の状況

(第三セクター等改革推進債分)

(単位：百万円)

	前年度末残高	当年度減少額	当年度末残高
第三セクター等改革推進債	13,373	922	12,451

○事業別財務諸表（その他）

(11)住宅まちづくり総務事業 (目) 住宅まちづくり総務費

事業の概要

部の行政の総合企画、予算、広報、人事及び調整に関する業務及び組織の管理に関する業務等を実施。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国庫	起債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	2,934,877,300	51,408,000	0	200,000,000	2,683,469,300
決 算 額	2,897,787,140	61,646,561	0	200,000,000	2,636,140,579

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事 業 内 容
1 職員費	2,907,389,000	2,884,694,385	職員の給料、職員手当等
2 住宅まちづくり総務事務費	24,920,000	10,720,477	住宅まちづくり部の所管に属する事務事業

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	29	28	1
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	29	28	1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	311	317	▲ 7
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	310	310	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	311	317	▲ 7
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	339	345	▲ 6
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	▲ 29	▲ 35	6
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	6	3	3
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	310	310	—				
出資金	310	310	—				
法人等出資金	310	310	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	310	310	—	純資産の部合計	▲ 29	▲ 35	6
				負債及び純資産の部合計	310	310	—

事業類型：行政組織管理型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：住宅まちづくり総務事業

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	—	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	0	▲ 0
2 行政費用	382	379	3
税連動費用	—	—	—
給与関係費	325	331	▲ 6
物件費	10	8	1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	29	28	1
退職手当引当金繰入額	19	12	6
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 382	▲ 379	▲ 3

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 382	▲ 379	▲ 3
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 382	▲ 379	▲ 3
一般財源等配分調整額	483	459	25
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	101	79	22

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	—	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	0	▲ 0
行政支出	483	459	25
税連動支出	—	—	—
給与関係費	473	450	23
物件費	10	8	1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 483	▲ 459	▲ 25

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 483	▲ 459	▲ 25
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 483	▲ 459	▲ 25
一般財源等配分調整額	483	459	25
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 126	▲ 2,647	▲ 785	3,524	—	—	▲ 35
当期変動額	—	▲ 382	▲ 95	483	—	—	6
当期末残高	▲ 126	▲ 3,029	▲ 881	4,007	—	—	▲ 29

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 35	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	7				
小 計	7		7		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		1			
小 計		1	▲ 1		
I～IIIの増減合計	7	1	6		
当期末純資産残高				▲ 29	

注記（事業別財務諸表：住宅まちづくり総務事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

部の行政の総合企画、予算、広報、人事及び調整に関する業務、組織の管理に関する業務等を実施しています。

事業類型：行政組織管理型 部 局：住宅まちづくり部
事業名：住宅まちづくり総務事業

2 大阪府まちづくり促進事業会計決算概要説明書

平成30年度 大阪府まちづくり促進事業会計決算概要説明書

決算諸表は、地方公営企業法の規定による決算を行い、当事業年度における企業の経営成績及び当事業年度末現在における財政状態を明らかにするために作成したものであります。

1 平成30年度大阪府まちづくり促進事業決算報告書

この決算報告書は当事業年度中に執行した収入及び支出の状況について、予算の区分に従い予算額と決算額を対照表示したものです。

(1) 収益的収入及び支出

ア 収入

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
第1款 まちづくり促進事業収益	12,715,349,000	12,713,802,202	△ 1,546,798	
第1項 営業収益	12,715,175,000	12,713,280,740	△ 1,894,260	
（目） 土地貸付収益	2,096,291,000	2,094,396,585	△ 1,894,415	
（目） 土地売却収益	10,618,884,000	10,618,884,155	155	
第2項 営業外収益	174,000	521,462	347,462	
（目） 受取利息	174,000	174,164	164	
（目） 雑収益	0	347,298	347,298	

まちづくり促進事業収益は、予算額 12,715,349,000円に対して、決算額は 12,713,802,202円で、決算額の内訳は、次のとおりです。

第1項 営業収益は、定期借地権設定契約に基づく土地貸付収益 2,094,396,585円及び土地売却収益 10,618,884,155円です。

第2項 営業外収益は、資金運用に係る受取利息 174,164円及び定期借地権設定契約解約違約金等の雑収益 347,298円です。

イ 支 出

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	備 考
第1款 まちづくり促進事業費用	16,708,572,000	16,827,695,245	△ 119,123,245	
第1項 営業費用	16,500,352,000	16,475,774,706	24,577,294	
（目） 土地売却原価	15,937,147,000	15,937,145,315	1,685	
（目） 一般管理費	563,205,000	538,629,391	24,575,609	
第2項 営業外費用	207,220,000	191,791,757	15,428,243	
（目） 支払利息及び企業債取扱諸費	207,220,000	191,791,757	15,428,243	
第3項 特別損失	0	160,128,782	△ 160,128,782	
（目） 減損損失	0	160,128,782	△ 160,128,782	
第4項 予備費	1,000,000	0	1,000,000	
（目） 予備費	1,000,000	0	1,000,000	

まちづくり促進事業費用は、予算額 16,708,572,000円に対して、決算額は 16,827,695,245円で、決算額の内訳は、次のとおりです。

第1項 営業費用は、土地売却原価 15,937,145,315円及び一般管理費 538,629,391円です。

第2項 営業外費用は、大阪府公債に係る支払利息及び企業債取扱諸費 191,791,757円です。

第3項 特別損失は、減損損失 160,128,782円を計上しました。

第4項 予備費は、全額不用となっています。

(2) 資本的収入及び支出

ア 収 入

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
第1款 まちづくり促進事業資本的収入	32,572,000,000	32,572,000,000	0	
第1項 企 業 債	32,572,000,000	32,572,000,000	0	
(目) 借 換 企 業 債	32,572,000,000	32,572,000,000	0	

まちづくり促進事業資本的収入は、予算額 32,572,000,000円に対して、決算額は 32,572,000,000円で、決算額の内訳は、次のとおりです。

第1項 企業債は、借換企業債です。

イ 支 出

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	備 考
第1款 まちづくり促進事業資本的支出	38,279,000,000	38,279,000,000	0	
第1項 企業債償還金	38,279,000,000	38,279,000,000	0	
(目) 企業債償還金	38,279,000,000	38,279,000,000	0	

まちづくり促進事業資本的支出は、予算額 38,279,000,000円に対して、決算額は 38,279,000,000円で、決算額の内訳は、次のとおりです。

第1項 企業債償還金は、大阪府公債の償還金です。

2 平成30年度大阪府まちづくり促進事業損益計算書

本計算書は、当事業年度の経営成績を表したものです。

(単位：円)

科 目	金	額
1 営業収益		
(1) 土地貸付収益	2,094,396,585	
(2) 土地売却収益	<u>10,618,884,155</u>	12,713,280,740
2 営業費用		
(1) 土地売却原価	15,937,145,315	
(2) 一般管理費	<u>538,629,391</u>	<u>16,475,774,706</u>
営業利益		△ 3,762,493,966
3 営業外収益		
(1) 受取利息	174,164	
(2) 雑収益	<u>347,298</u>	521,462
4 営業外費用		
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	<u>191,791,757</u>	<u>191,791,757</u>
経常利益		<u>△ 3,953,764,261</u>
5 特別損失		
(1) 減損損失	<u>160,128,782</u>	<u>△ 160,128,782</u>
当年度純利益		<u>△ 4,113,893,043</u>
前年度繰越欠損金		4,810,457,043
当年度未処理欠損金		<u><u>8,924,350,086</u></u>

営業収益は 12,713,280,740円で、その内訳は、定期借地権設定契約に基づく土地貸付収益 2,094,396,585円及び土地売却収益 10,618,884,155円です。

これに対し、営業費用は 16,475,774,706円で、その内訳は、土地売却原価 15,937,145,315円及び一般管理費 538,629,391円です。

営業収益から営業費用を差し引いた営業利益は $\Delta 3,762,493,966$ 円となっています。

営業外収益は 521,462円で、その内訳は、資金運用に係る受取利息 174,164円及び定期借地権設定契約解約違約金等の雑収益 347,298円です。

営業外費用は 大阪府公債に係る支払利息及び企業債取扱諸費 191,791,757円です。

営業利益に、営業外損益を加減した経常利益は $\Delta 3,953,764,261$ 円となっています。

特別損失は、減損損失 160,128,782円を計上しました。

経常利益から特別損失を減じた当年度純利益は $\Delta 4,113,893,043$ 円となっています。

当年度未処理欠損金は、当年度純利益 $\Delta 4,113,893,043$ 円に前年度繰越欠損金 4,810,457,043円を加えて、8,924,350,086円となっています。

3 平成30年度大阪府まちづくり促進事業欠損金計算書

本計算書は、資本金、資本剰余金及び利益剰余金について、当年度中の増減額を表したものです。

(資本金)

資本金は、一般会計からの出資（土地）について、返還が $\Delta 34,978,009$ 円ですので、当年度末残高は $11,890,242,991$ 円となっています。

(資本剰余金)

資本剰余金については、該当ありません。

(利益剰余金)

利益積立金は、増減はなく、当年度末残高は $2,661,239,765$ 円となっています。

未処理欠損金は、当年度純利益 $\Delta 4,113,893,043$ 円に前年度繰越欠損金 $\Delta 4,810,457,043$ 円を加えたので、当年度末残高は $\Delta 8,924,350,086$ 円となっています。

この結果、利益剰余金の年度末残高は $\Delta 6,263,110,321$ 円となっています。

4 平成30年度大阪府まちづくり促進事業欠損金処理計算書

本計算書は、未処理欠損金の処理について表したものです。

当年度未処理欠損金 $\Delta 8,924,350,086$ 円は、翌年度に繰り越すこととしています。

5 平成30年度大阪府まちづくり促進事業貸借対照表

本表は、平成31年3月31日現在における当事業の財政状態を明らかにするため、当事業に属するすべての資産、負債及び資本を表したものです。

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
1 固 定 資 産	94,057,855,962	3 固 定 負 債	74,186,012,298
(1) 有 形 固 定 資 産	94,057,855,962	(1) 企 業 債	74,148,000,000
ア 土 地	94,057,855,962	ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	74,148,000,000
(2) 投資その他の資産	0	(2) 引 当 金	38,012,298
ア 破産更生債権等 貸倒引当金	70,916,728 △ 70,916,728	ア 退職給付引当金	38,012,298
2 流 動 資 産	17,546,640,769	4 流 動 負 債	31,791,351,763
(1) 現 金 預 金	17,519,277,014	(1) 企 業 債	29,942,000,000
(2) 未 収 金	27,363,755	ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	29,942,000,000
		(2) 未 払 金	5,318,460
		(3) 未 払 費 用	4,434,110
		(4) 引 当 金	2,559,424
		ア 賞与引当金	2,149,866
		イ 法定福利費引当金	409,558
		(5) そ の 他 流 動 負 債	1,837,039,769
		負 債 合 計	105,977,364,061
		(資 本 の 部)	
		5 資 本 金	11,890,242,991
		6 欠 損 金	6,263,110,321
		(1) 利 益 剰 余 金	△ 6,263,110,321
		ア 利 益 積 立 金	2,661,239,765
		イ 当年度未処理欠損金	8,924,350,086
		資 本 合 計	5,627,132,670
資 産 合 計	111,604,496,731	負 債 ・ 資 本 合 計	111,604,496,731

(資産の部)

固定資産は 94,057,855,962円で、平成23年度末に廃止した大阪府地域整備事業会計から移管した土地（定期借地事業用地）と一般会計から現物出資を受けた土地の合計です。なお、投資その他の資産として、破産更生債権等 70,916,728円に対し同額の貸倒引当金△70,916,728円を計上しています。

流動資産は 17,546,640,769円で、現金預金 17,519,277,014円及び未収金 27,363,755円です。

以上、資産合計は 111,604,496,731円となっています。

(負債の部)

固定負債は 74,186,012,298円で、建設改良費等の財源に充てるための企業債（償還日が1年を超えるもの）74,148,000,000円及び引当金（退職給付引当金）38,012,298円です。

流動負債は 31,791,351,763円で、その内訳は、建設改良費等の財源に充てるための企業債（償還日が1年以内のもの）29,942,000,000円、未払金 5,318,460円、未払費用（支払日が未到来のため未払いとなっている平成30年度分の企業債利息）4,434,110円、引当金 2,559,424円（賞与引当金 2,149,866円、法定福利費引当金 409,558円）及びその他流動負債（定期借地契約保証金等）1,837,039,769円です。

以上、負債合計は 105,977,364,061円となっています。

(資本の部)

資本金は 11,890,242,991円で、その内訳は、地方公営企業会計基準の改定前（平成25年度以前）に建設改良積立金の取り崩し及び減債積立金の使用により組み入れたもの並びに一般会計からの出資です。

欠損金は 6,263,110,321円で、利益積立金 2,661,239,765円から当年度未処理欠損金 8,924,350,086円を減じた額です。

以上、資本合計は 5,627,132,670円で、負債・資本の合計は 111,604,496,731円となっています。

6 平成30年度大阪府まちづくり促進事業キャッシュ・フロー計算書

本計算書は、当事業年度における資金（現金預金）の増減を業務活動、投資活動、財務活動ごとに区分して表したものです。

(単位：円)

区 分	金 額
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
市町村交付金支出	△ 490,264,600
人件費支出	△ 29,431,062
その他の事業支出	△ 7,240,649
営業収入	12,702,573,646
預り保証金の増減額	△ 313,827,312
小計	<u>11,861,810,023</u>
利息の受取額	174,164
利息及び企業債取扱諸費の支払額	△ 201,935,190
業務活動によるキャッシュ・フロー	11,660,048,997
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
投資活動によるキャッシュ・フロー	0
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	32,572,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 38,279,000,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,707,000,000
資金増加額	5,953,048,997
資金期首残高	11,566,228,017
資金期末残高	17,519,277,014

(業務活動によるキャッシュ・フロー)

定期借地事業用地に係る国有資産等所在市町村交付金支出が △490,264,600円、人件費支出が △29,431,062円、その他の事業支出が △7,240,649円、預り保証金の増減額が △313,827,312円、利息及び企業債取扱諸費の支払額が △201,935,190円、営業収入が 12,702,573,646円、利息の受取額が 174,164円で、業務活動によるキャッシュ・フローにおいては 11,660,048,997円と増加しています。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローについては、該当ありません。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入が 32,572,000,000円、建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出が △38,279,000,000円で、財務活動によるキャッシュ・フローにおいては △5,707,000,000と減少しています。

以上、資金増加額は 5,953,048,997円で、資金期首残高 11,566,228,017円と合計して、資金期末残高は 17,519,277,014円です。

7 注記

本注記は、財務諸表等に関する注記を記載しています。

なお、平成26年度から改定後の地方公営企業会計基準を適用して財務諸表等を作成しています。

8 収益費用明細書

本明細書は、損益計算書の内容を説明したもので、収益合計 12,713,802,202円に対し、費用合計 16,827,695,245円で、その差額 4,113,893,043円は、当年度純損失です。

9 固定資産明細書

本明細書は、貸借対照表に記載されている固定資産について、当年度中の増減額及び年度末現在高を表したものです。

なお、当該資産についての取得価額（平成23年度末に廃止した大阪府地域整備事業会計からの移管額及び一般会計からの出資額）と評価額（平成30年1月1日現在の相続税路線価等を基準に算出した場合の評価額）を参考として記載しており、その差額は 38,613,348,488円です。

10 企業債明細書

本明細書は、貸借対照表に記載されている企業債の内容を説明したもので、当年度末における未償還残高は 104,090,000,000円です。

参 考

【参考】

大阪府まちづくり促進事業会計 比較損益計算書（平成28年度から平成30年度）

（単位：円）

科 目	借 方				増減 (B-A)	科 目	貸 方			
	平成28年度	平成29年度(A)	平成30年度(B)				平成28年度	平成29年度(A)	平成30年度(B)	増減 (B-A)
2 営業費用	3,902,002,624	549,964,213	16,475,774,706	15,925,810,493		1 営業収益	4,630,284,471	2,112,380,264	12,713,280,740	10,600,900,476
(1) 土地売却原価	3,344,378,285	1,475,110	15,937,145,315	15,935,670,205		(1) 土地貸付収益	2,085,618,605	2,112,363,306	2,094,396,585	△ 17,966,721
(2) 一般管理費	557,624,339	548,489,103	538,629,391	△ 9,859,712		(2) 土地売却収益	2,544,665,866	16,958	10,618,884,155	10,618,867,197
4 営業外費用	318,607,277	125,132,944	191,791,757	66,658,813		3 営業外収益	17,284,297	799,666	521,462	△ 278,204
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	316,681,117	125,132,944	191,791,757	66,658,813		(1) 受取利息	67,009	479,066	174,164	△ 304,902
(2) 雑支出	0	0	0	0		(2) 雑収益	17,217,288	320,600	347,298	26,698
(3) 繰延勘定償却	1,926,160	0	0	0						
5 特別損失	0	16,958	160,128,782	160,111,824						
(1) 減損損失	0	0	160,128,782	160,128,782						
(2) その他特別損失	0	16,958	0	△ 16,958						
費用計	4,220,609,901	675,114,115	16,827,695,245	16,152,581,130		収益計	4,647,568,768	2,113,179,930	12,713,802,202	10,600,622,272
当年度純利益	426,958,867	1,438,065,815	△ 4,113,893,043	△ 5,551,958,858						
費用＋利益計	4,647,568,768	2,113,179,930	12,713,802,202	10,600,622,272						

(注) 純利益の△表記は、純損失を示す。

大阪府まちづくり促進事業会計 比較貸借対照表（平成28年度から平成30年度）

（単位：円）

科 目	借 方				増減 (B-A)	科 目	貸 方			
	平成28年度	平成29年度(A)	平成30年度(B)				平成28年度	平成29年度(A)	平成30年度(B)	増減 (B-A)
1 固定資産	110,200,954,909	110,190,108,068	94,057,855,962	△ 16,132,252,106		4 固定負債	108,505,666,758	71,547,988,023	74,186,012,298	2,638,024,275
(1) 有形固定資産	110,200,954,909	110,190,108,068	94,057,855,962	△ 16,132,252,106		(1) 企業債	108,477,000,000	71,518,000,000	74,148,000,000	2,630,000,000
ア 土地	110,200,954,909	110,190,108,068	94,057,855,962	△ 16,132,252,106		ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債	108,477,000,000	71,518,000,000	74,148,000,000	2,630,000,000
(2) 投資その他の資産	0	0	0	0		(2) 引当金	28,666,758	29,988,023	38,012,298	8,024,275
ア 破産更生債権等	72,372,128	72,072,128	70,916,728	△ 1,155,400		ア 退職給付引当金	28,666,758	29,988,023	38,012,298	8,024,275
イ 貸倒引当金	△ 72,372,128	△ 72,072,128	△ 70,916,728	1,155,400						
2 流動資産	10,149,726,306	11,582,537,380	17,546,640,769	5,964,103,389		5 流動負債	3,497,704,819	40,448,653,703	31,791,351,763	△ 8,657,301,940
(1) 現金預金	10,144,813,335	11,566,228,017	17,519,277,014	5,953,048,997		(1) 企業債	1,320,000,000	38,279,000,000	29,942,000,000	△ 8,337,000,000
(2) 未収金	4,912,971	16,309,363	27,363,755	11,054,392		ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,320,000,000	38,279,000,000	29,942,000,000	△ 8,337,000,000
3 繰延勘定	0	0	0	0		(2) 未払金	4,442,748	1,819,322	5,318,460	3,499,138
(1) 企業債発行差金	0	0	0	0		(3) 未払費用	14,592,660	14,577,543	4,434,110	△ 10,143,433
						(4) 前受収益	0	0	0	0
						(5) 引当金	1,999,316	2,359,927	2,559,424	199,497
						ア 賞与引当金	1,689,394	1,987,206	2,149,866	162,660
						イ 法定福利費引当金	309,922	372,721	409,558	36,837
						(6) その他流動負債	2,156,670,095	2,150,896,911	1,837,039,769	△ 313,857,142
						負債合計	112,003,371,577	111,996,641,726	105,977,364,061	△ 6,019,277,665
						6 資本金	11,934,592,731	11,925,221,000	11,890,242,991	△ 34,978,009
						(1) 自己資本金	11,934,592,731	11,925,221,000	11,890,242,991	△ 34,978,009
						7 欠損金	3,587,283,093	2,149,217,278	6,263,110,321	4,113,893,043
						(1) 利益剰余金	△ 3,587,283,093	△ 2,149,217,278	△ 6,263,110,321	△ 4,113,893,043
						ア 利益積立金	2,661,239,765	2,661,239,765	2,661,239,765	0
						イ 当年度未処理欠損金	6,248,522,858	4,810,457,043	8,924,350,086	4,113,893,043
						資本合計	8,347,309,638	9,776,003,722	5,627,132,670	△ 4,148,871,052
資産合計	120,350,681,215	121,772,645,448	111,604,496,731	△ 10,168,148,717		負債・資本合計	120,350,681,215	121,772,645,448	111,604,496,731	△ 10,168,148,717